

# 日本電子 (株) 中間決算説明会

**JEOL**

**( Japan Electron Optics Laboratory )**



**平成12年12月 4日**

# Contents

平成13年 3月期中間決算の概要と今後の業績予想

常務取締役 大塚 東

今後の経営戦略

取締役社長 江藤 輝一

司会進行

常務取締役 田中 政博

# 平成13年 3月期中間決算概要 と今後の業績予想

常務取締役 大塚 東

# 売上高 (連結)

億円

800

700

600

500

400

300

200

100

0

98年度

99年度

2000年度

2001年度

757

705

333

(予想)

720

(予想)

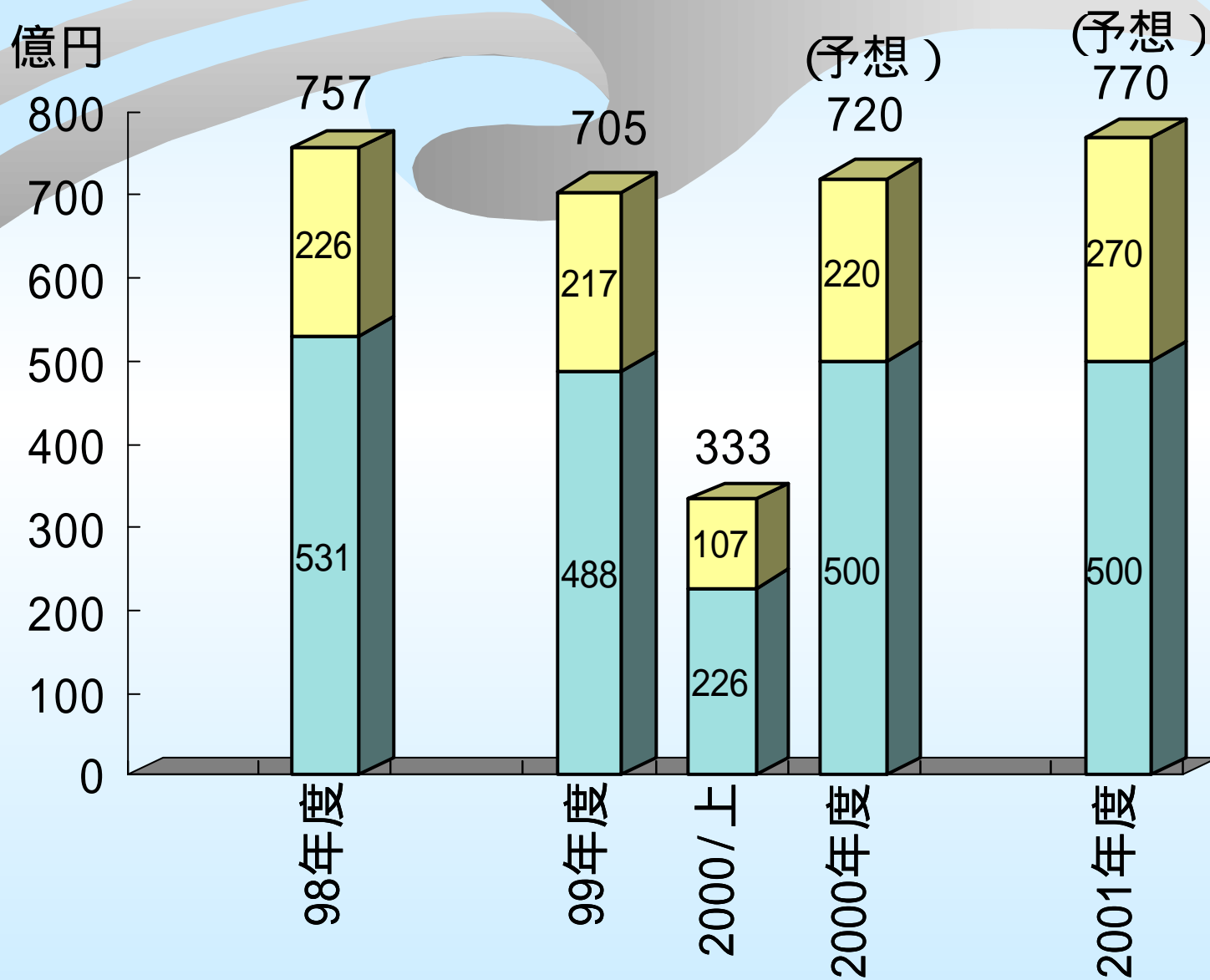
770

上期

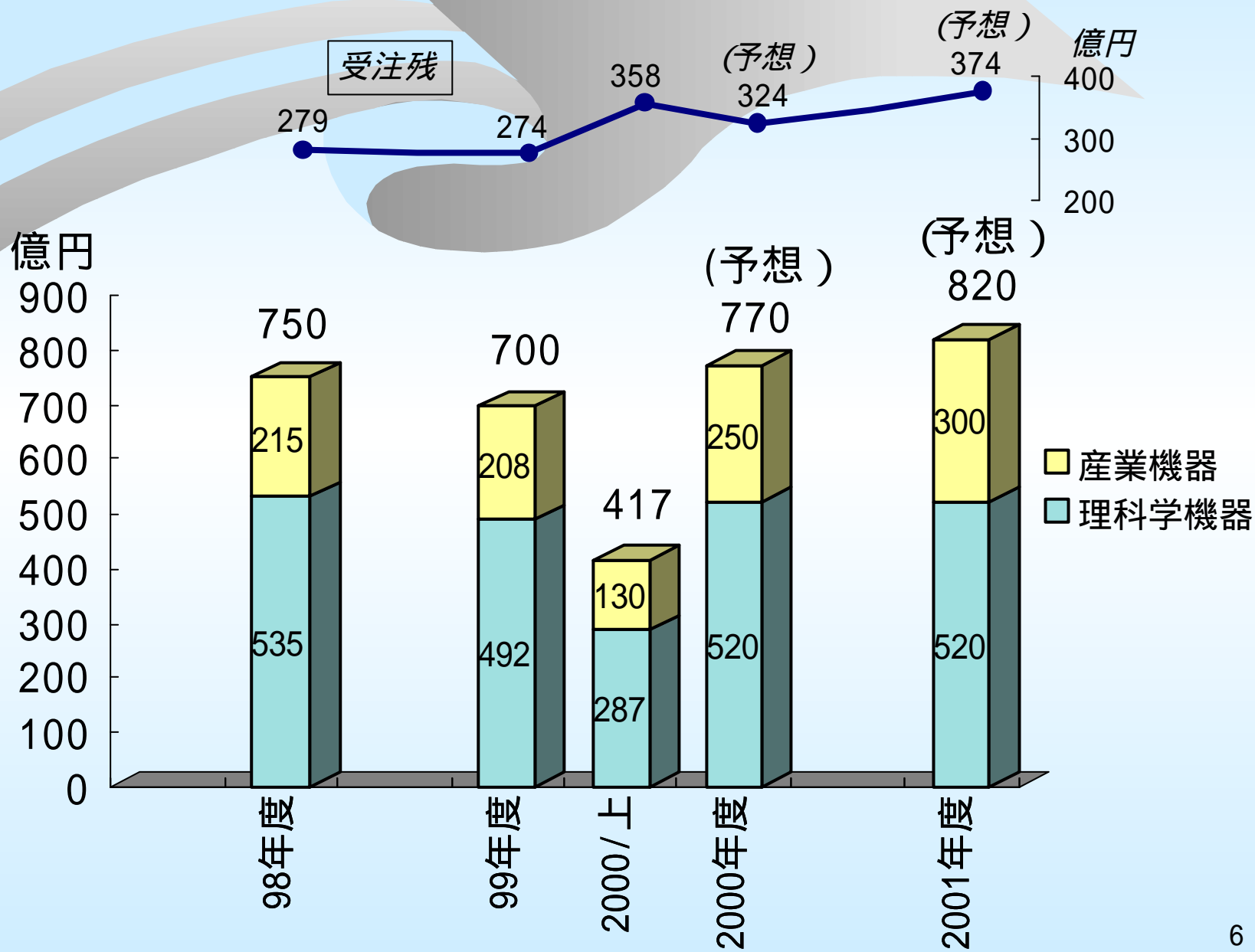
年間

# 事業の種類別売上高 (連結)

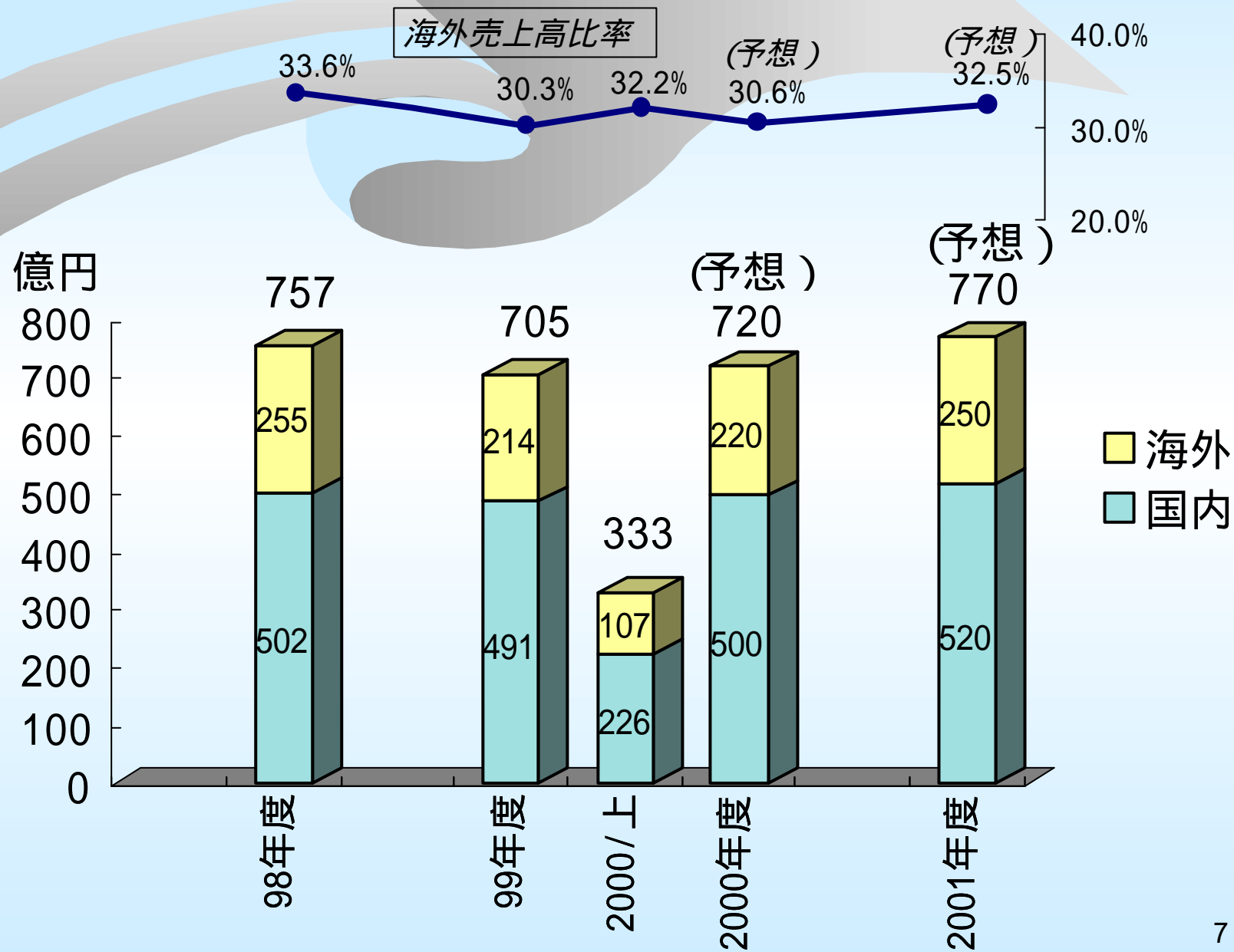
■ 産業機器  
■ 理科学機器



# 事業の種類別受注高と受注残 (連結)

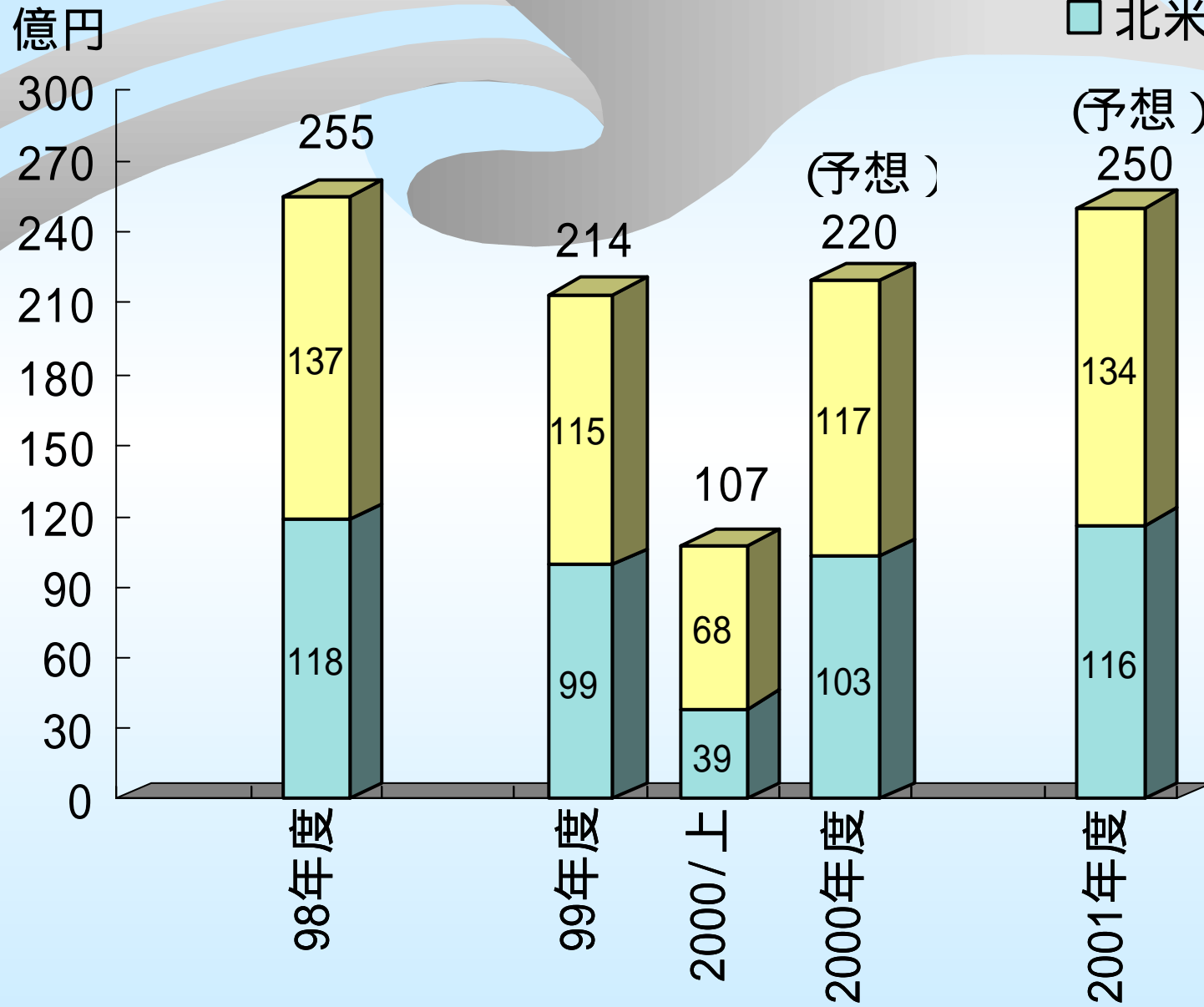


# 海外売上高と海外売上高比率 (連結)



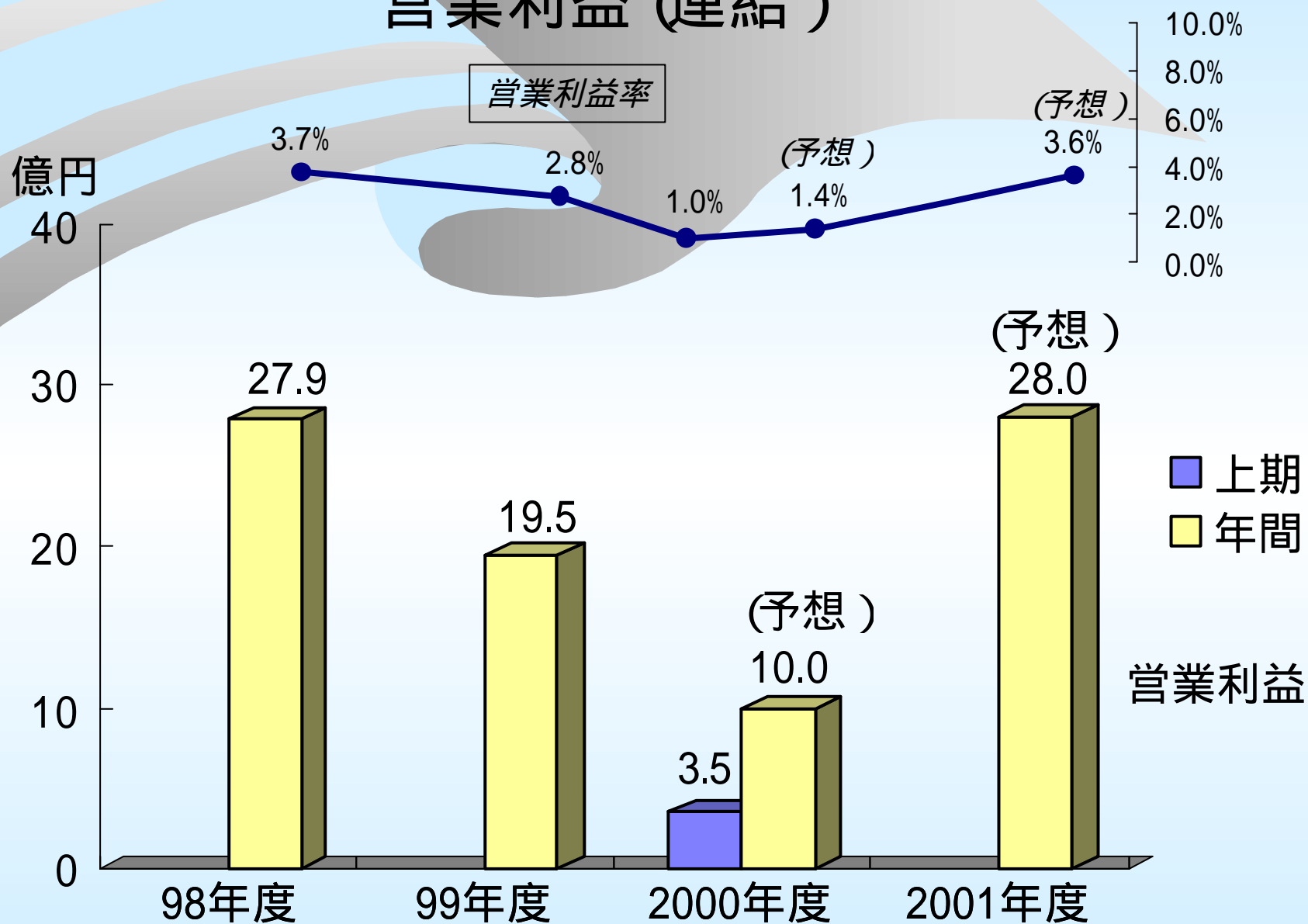
# 地域別売上高 (連結)

■ その他  
■ 北米・中南米



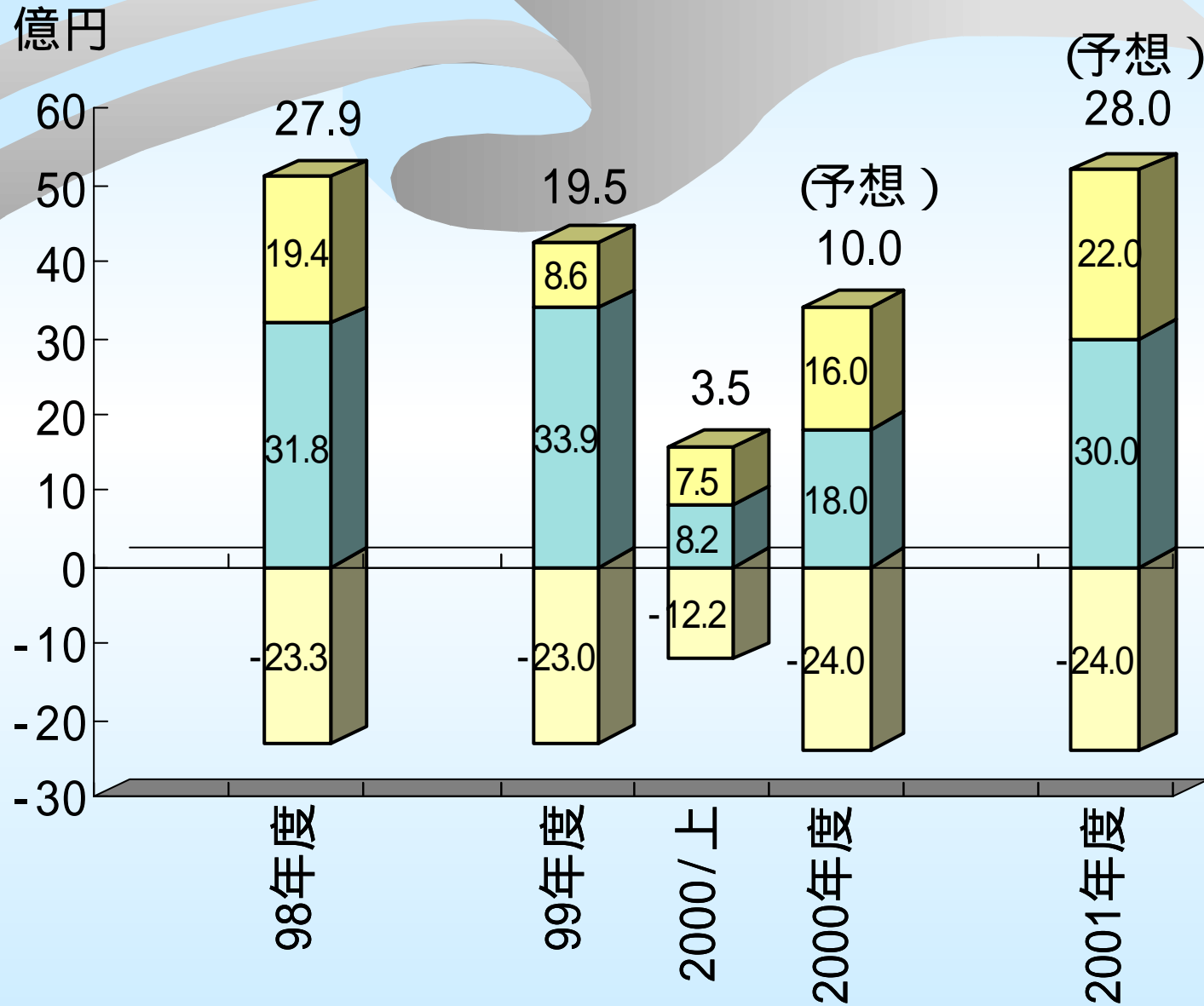


# 営業利益 (連結)

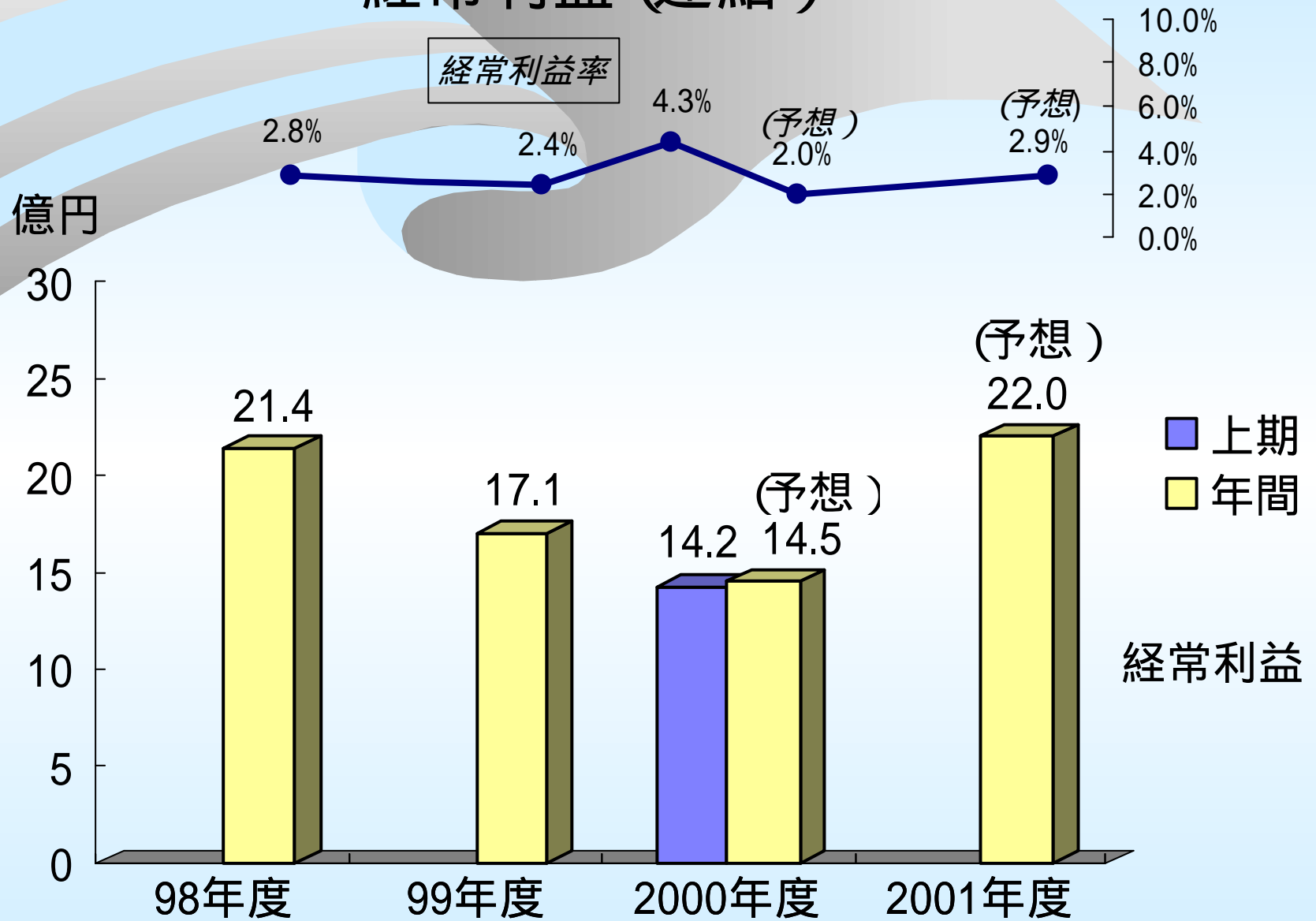


# 事業の種類別営業利益 (連結)

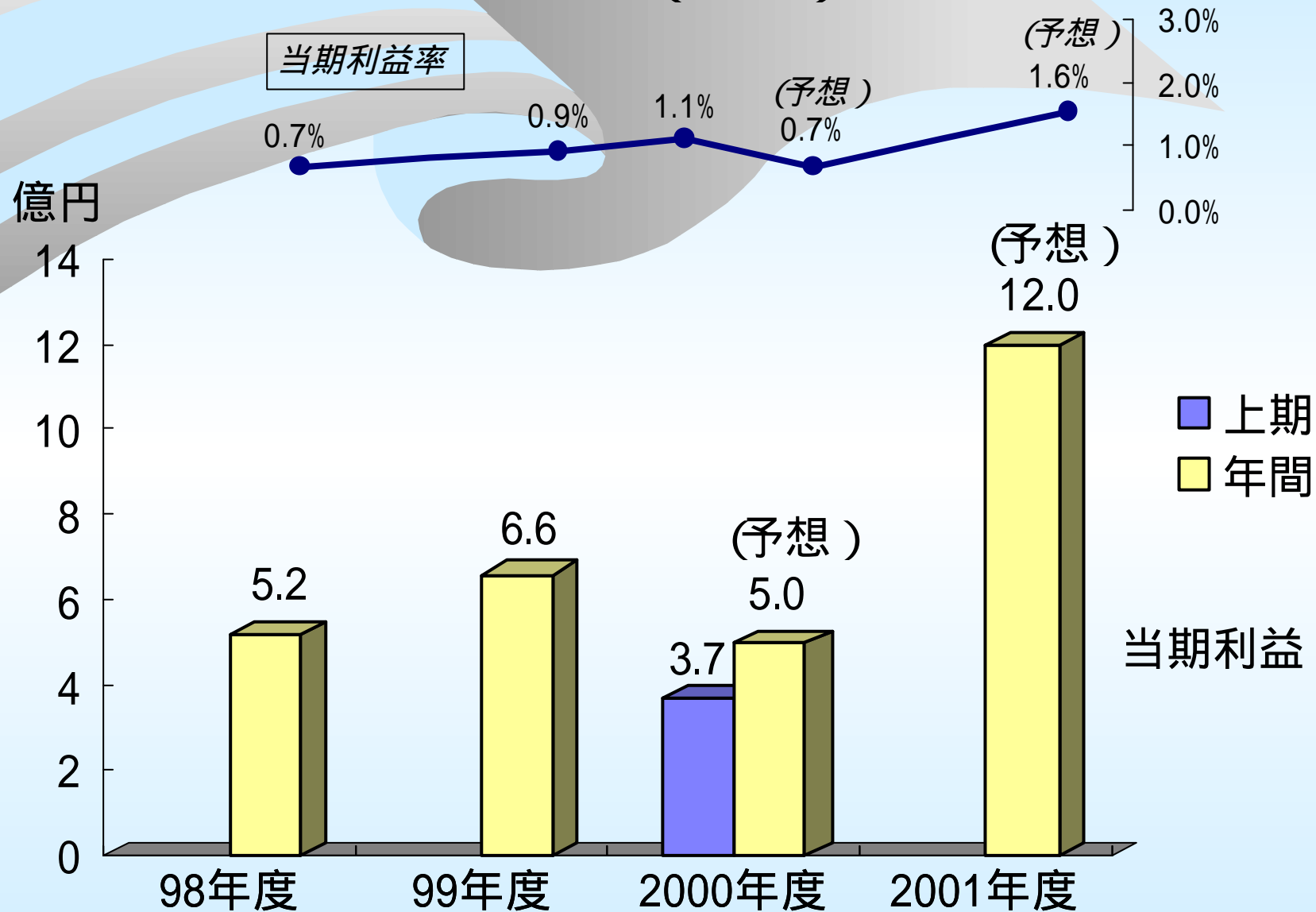
- 産業機器
- 理科学機器
- 配賦不能営業費用



# 經常利益 (連結)



# 当期利益 (連結)



# 原価率と販管費率 (連結)

(予想)

(予想)

原価率

64.7%      65.3%      65.3%

販売管理費率

24.9%      25.6%      26.5%

億円

800  
700  
600  
500  
400  
300  
200  
100  
0

98年度

99年度

2000年度

2001年度

757

705

333

(予想)  
720

(予想)  
770

100.0%  
50.0%  
0.0%

■ 上期  
■ 年間

売上

# 資本的支出と減価償却費（連結）

億円

50

40

30

20

10

0

39.0

資本的支出

98年度

18.9

減価償却額

22.0

99年度

19.3

(予想)

14.1

2000年度

17.0

(予想)

20.0

2001年度

23.3

## 貸借対照表 (連結)

単位 : 億円

	99年3月	2000年3月	2000年9月	2001年3月	2002年3月
流動資産	547	549	522	548	541
内売掛債権	229	227	197	225	234
内棚卸資産	214	214	233	210	170
固定資産	158	159	173	160	192
総資産	715	724	695	708	743
流動負債	449	457	414	424	436
固定負債	92	83	102	104	98
株主資本	172	182	177	178	207
株主資本比率	24.0%	25.2%	25.5%	25.1%	27.9%

# 1株当たり株主資本 (連結)

円

350

300

250

200

150

100

50

0

98年度

99年度

2000年度

2001年度

265.18

281.09

273.71

(予想)

274.69

(予想)

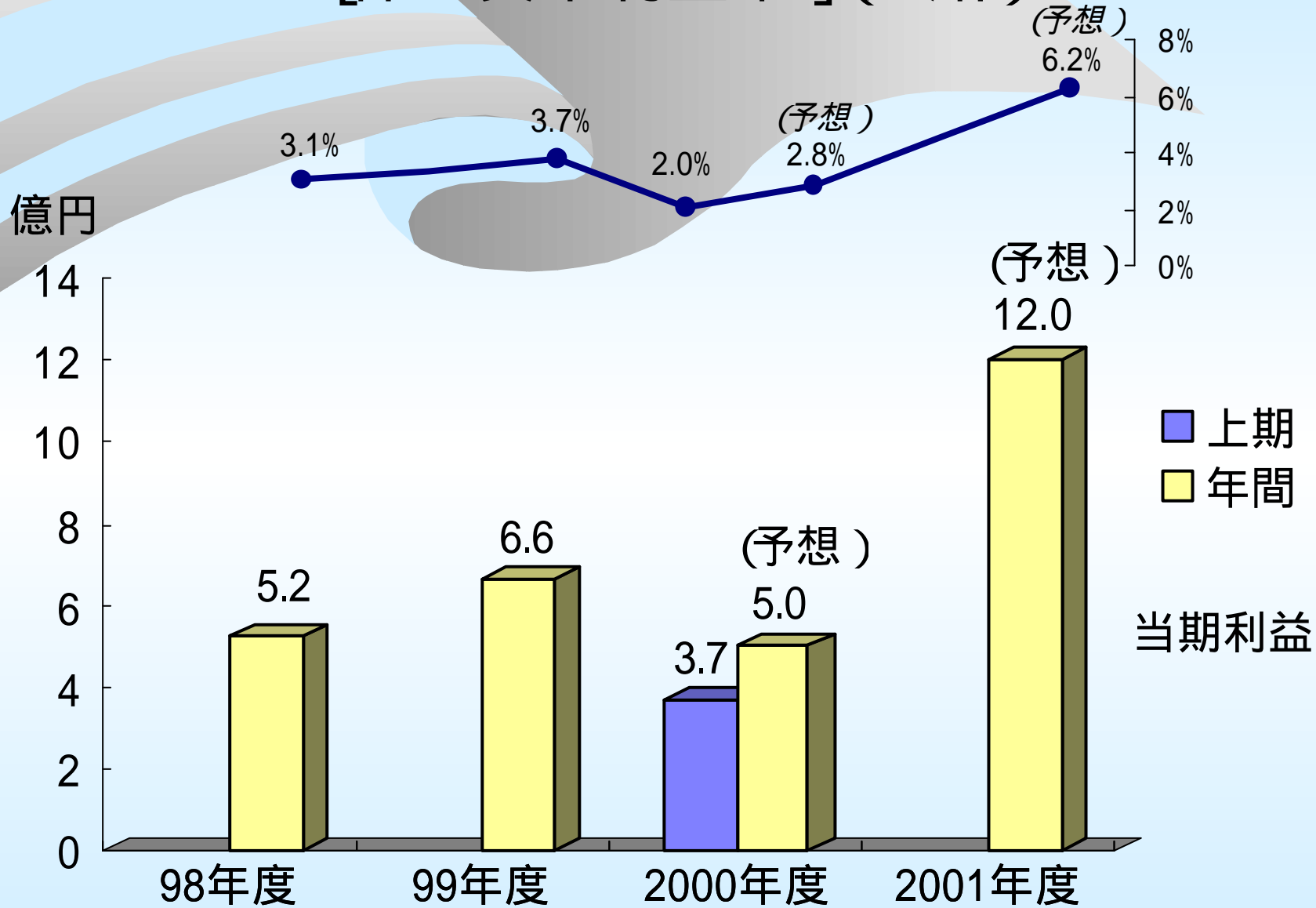
319.44

■ 上期

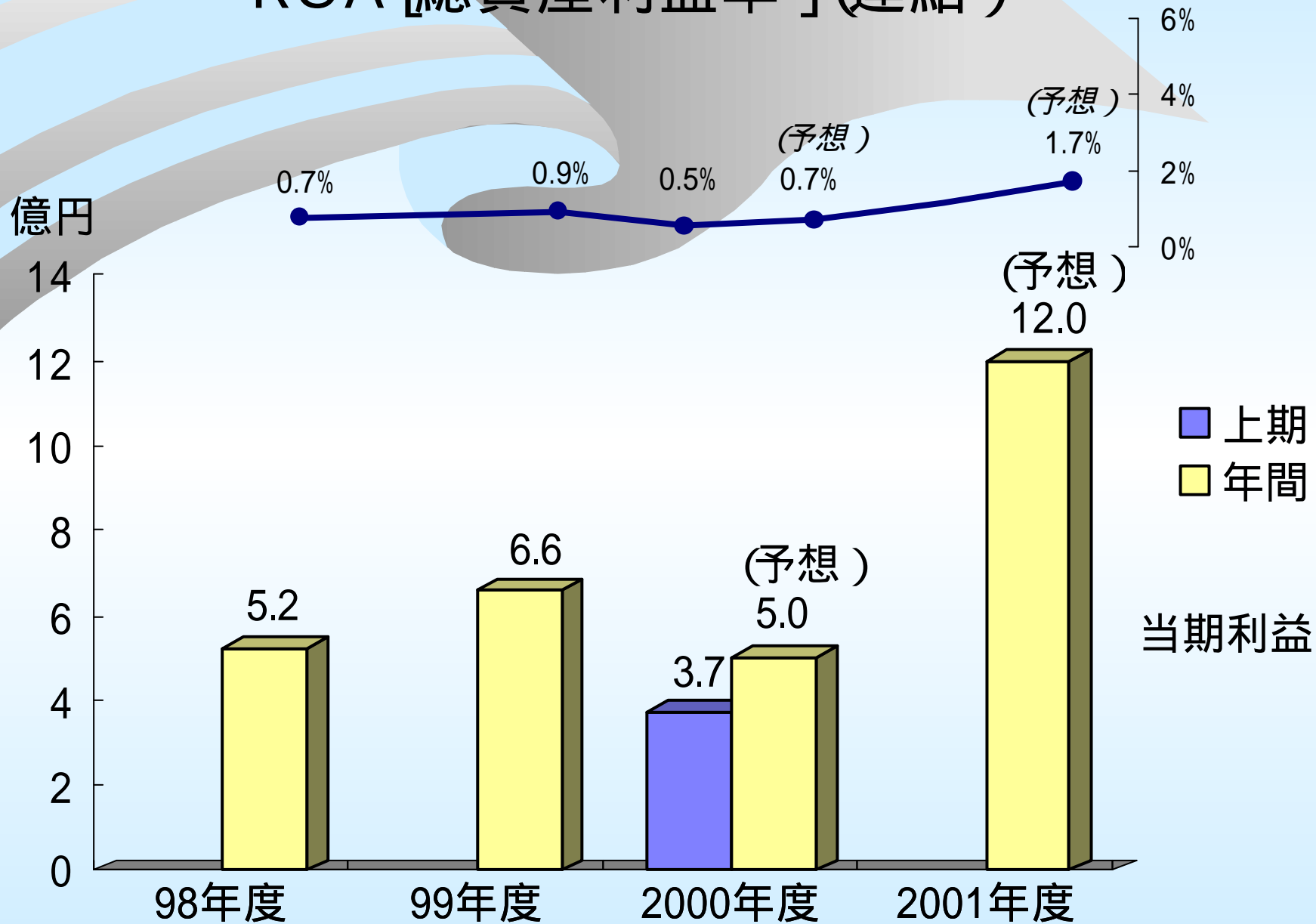
■ 年間



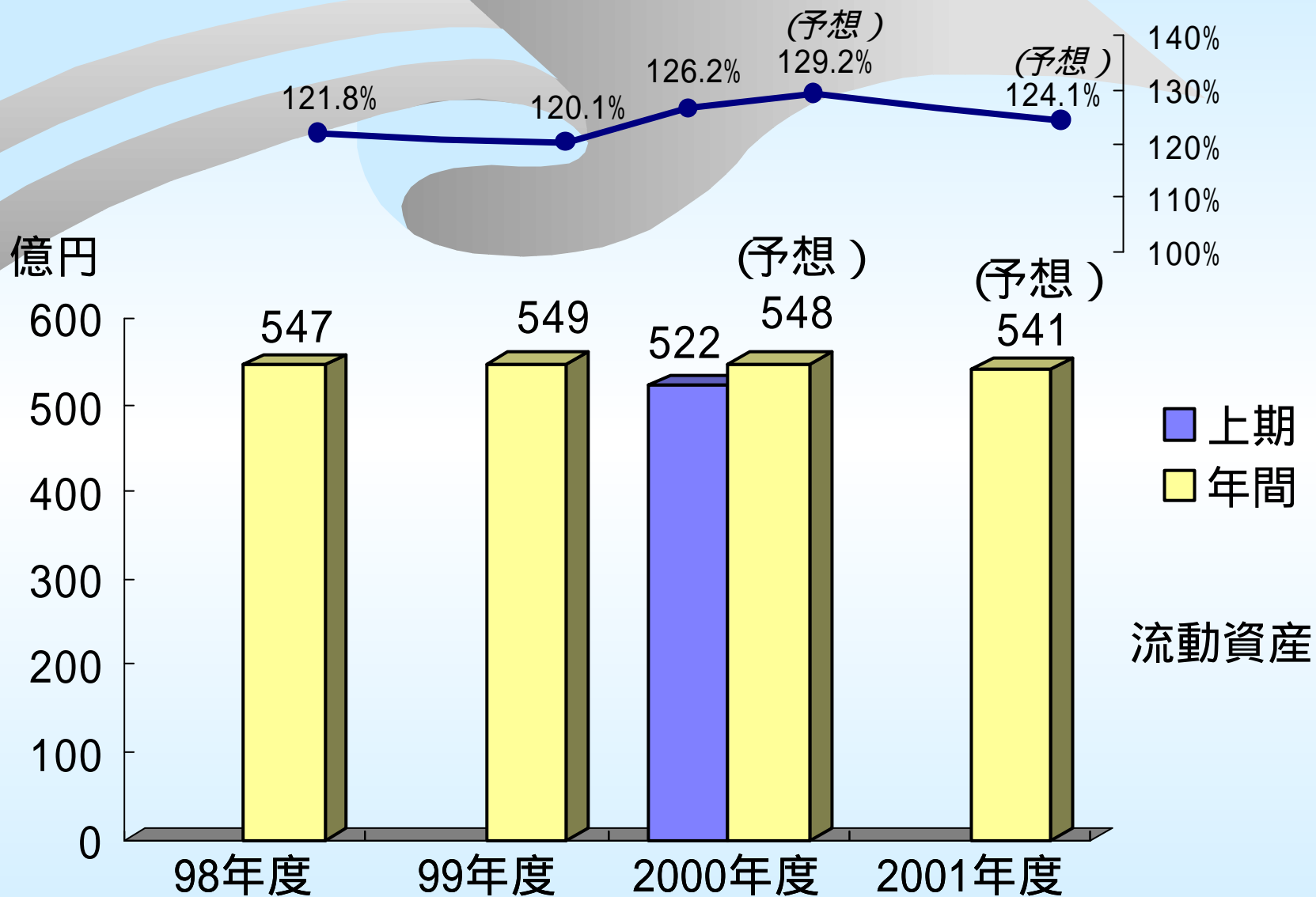
# ROE [株主資本利益率] (連結)



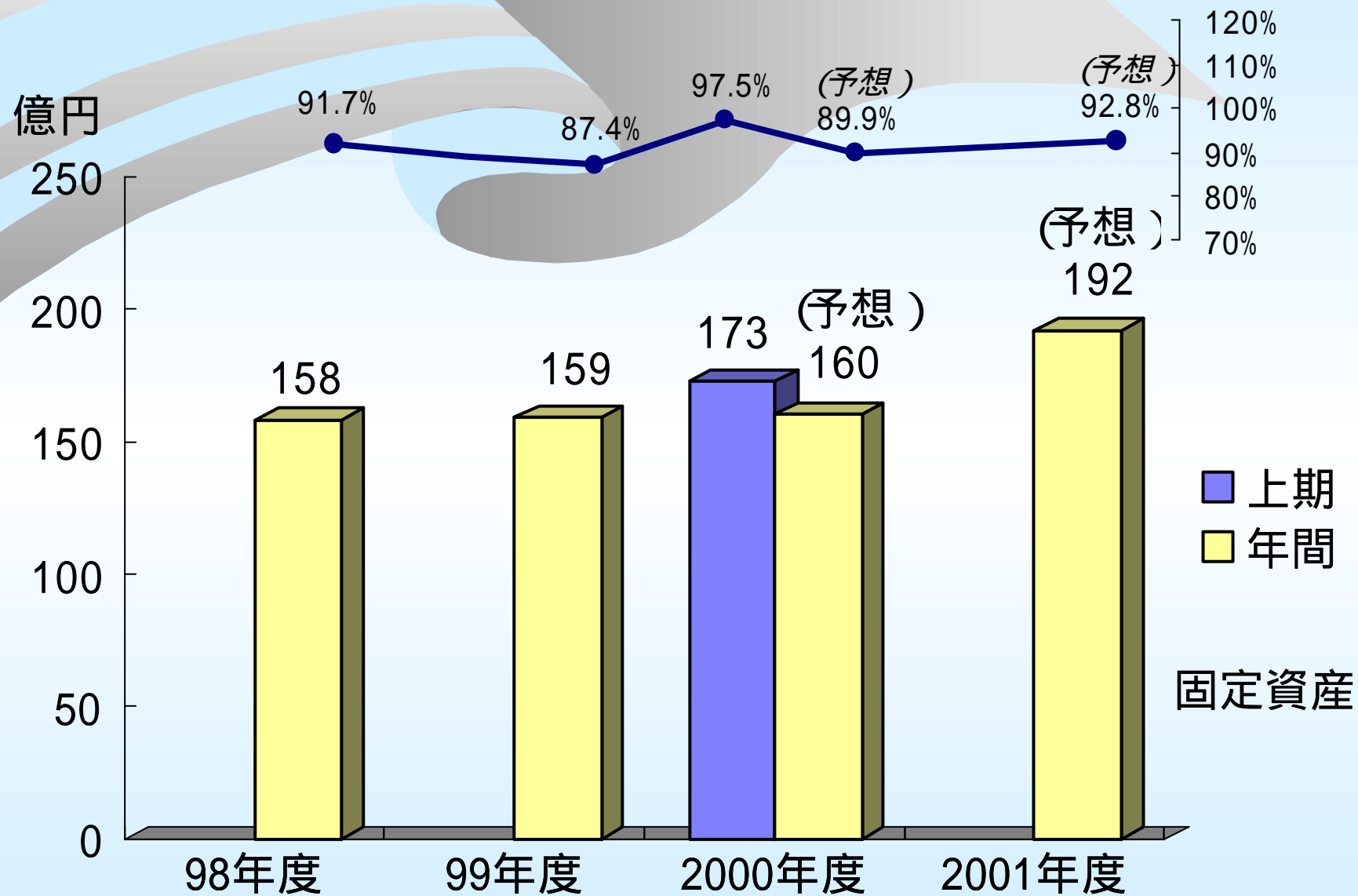
# ROA [総資産利益率] (連結)



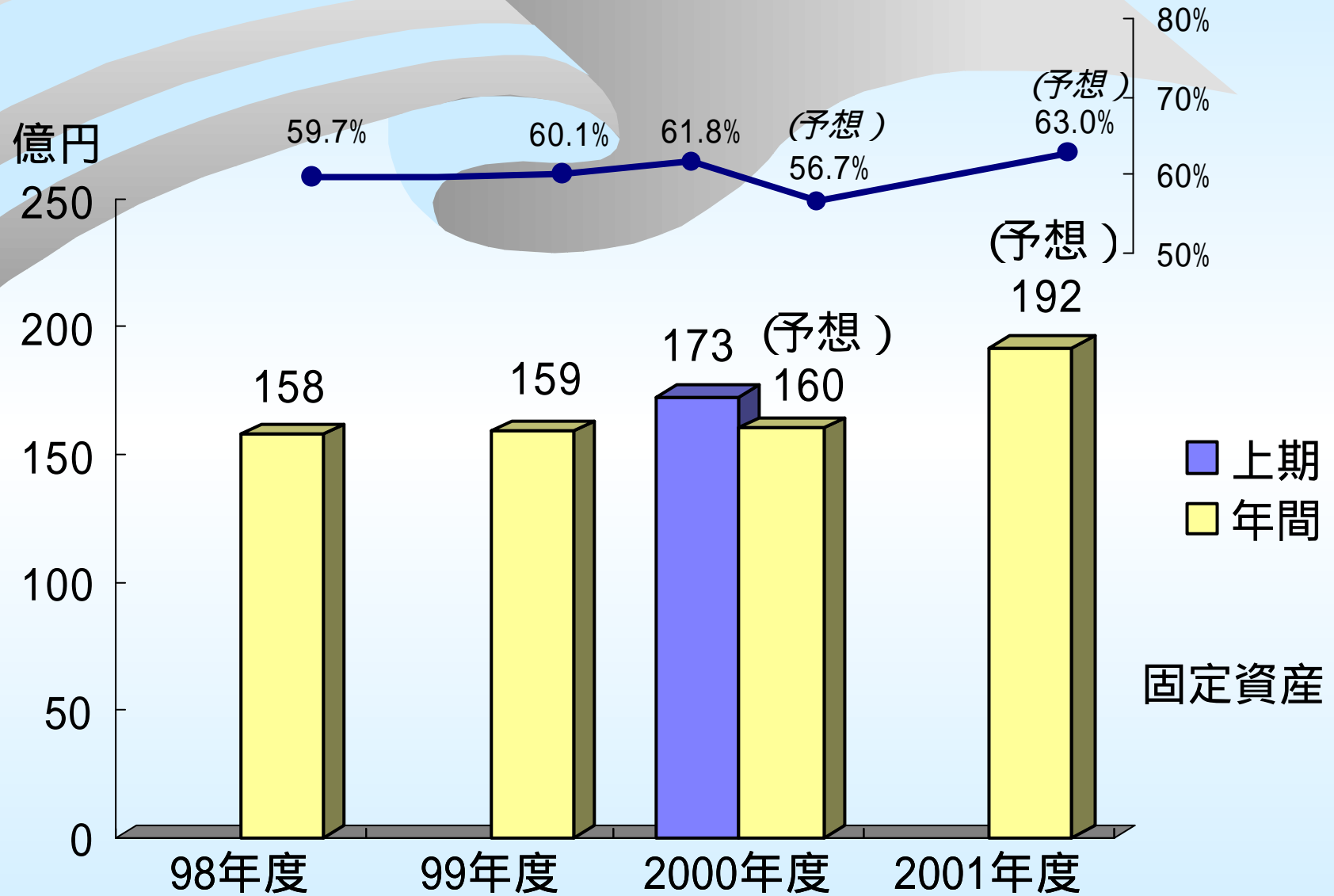
# 流動比率 (連結)



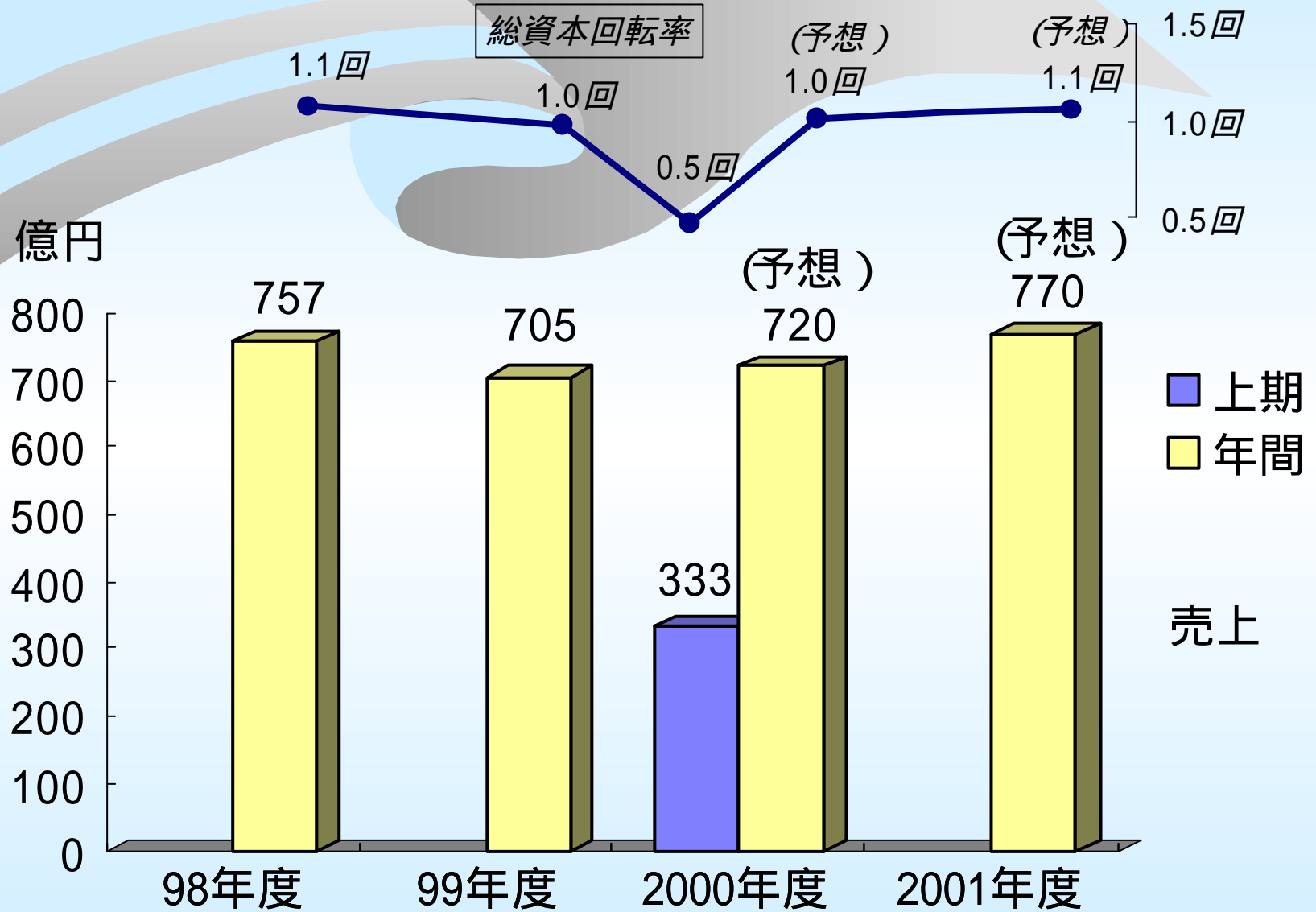
# 固定比率 (連結)



# 固定長期適合率 (連結)

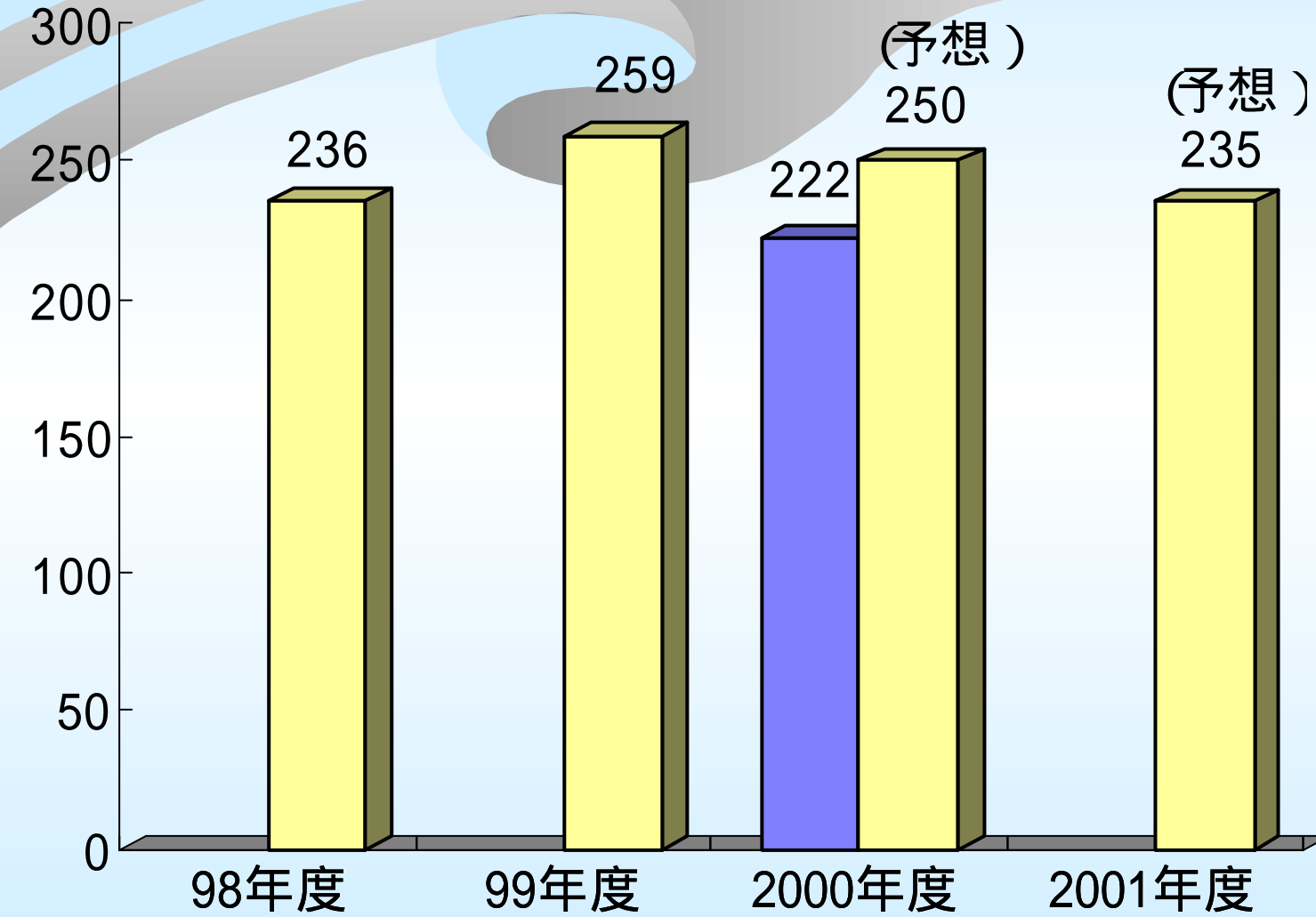


# 総資本回転率 (連結)

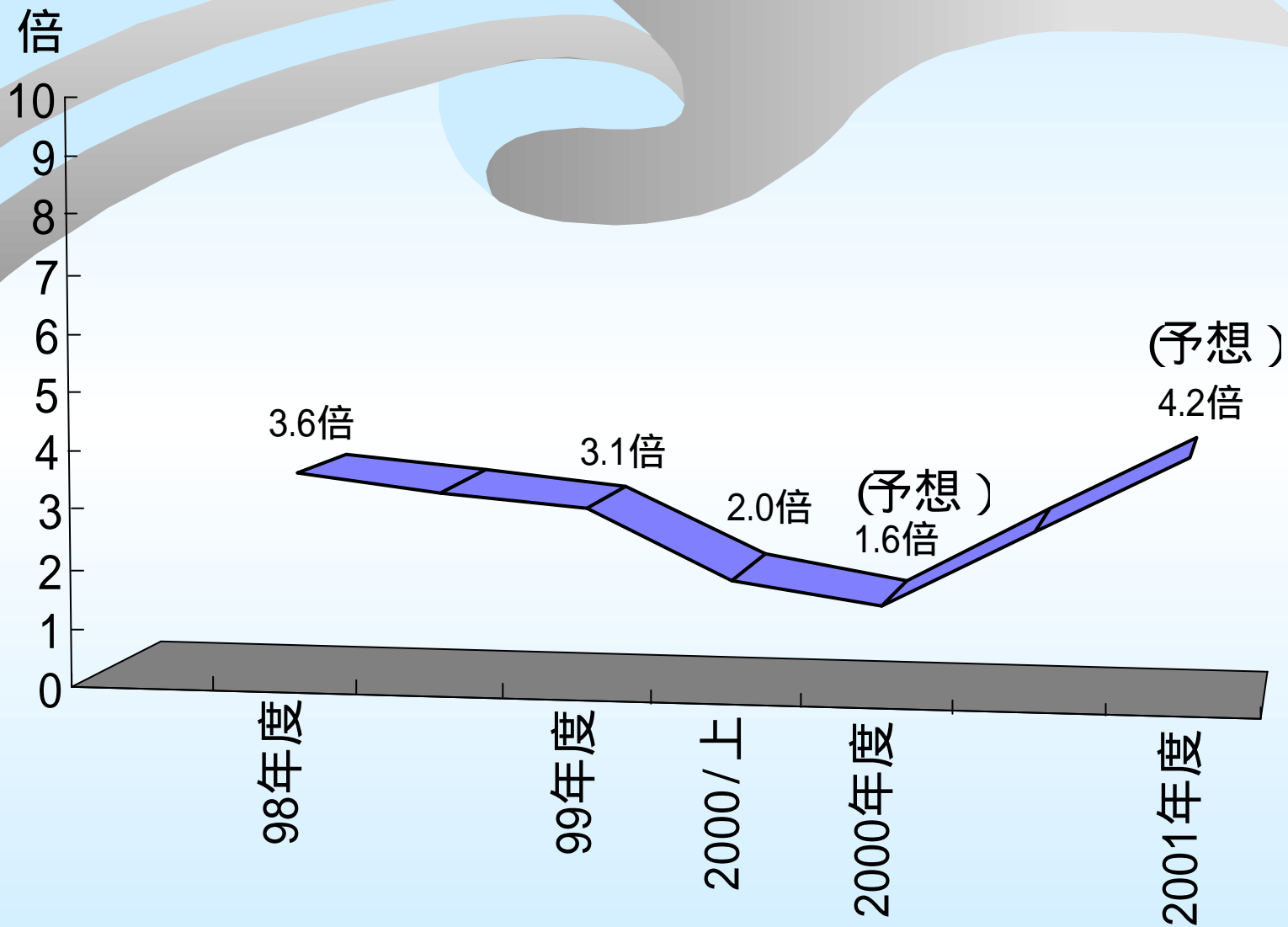


# 有利子負債 (連結)

億円



# インタレスト・カバレッジ・レシオ (連結)





# 1株当たり配当金

円

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

0

2.50

5.00

2.50

5.00

2.50

(予想)

5.00

(予想)

(予想)

98年度

99年度

2000年度

2001年度

**平成13年 3月期中間決算概要  
と今後の業績予想  
(単独)**

# 売上高

億円

600

500

400

300

200

100

0

525

485

(予想)  
485

(予想)  
530

271

246

226

98年度

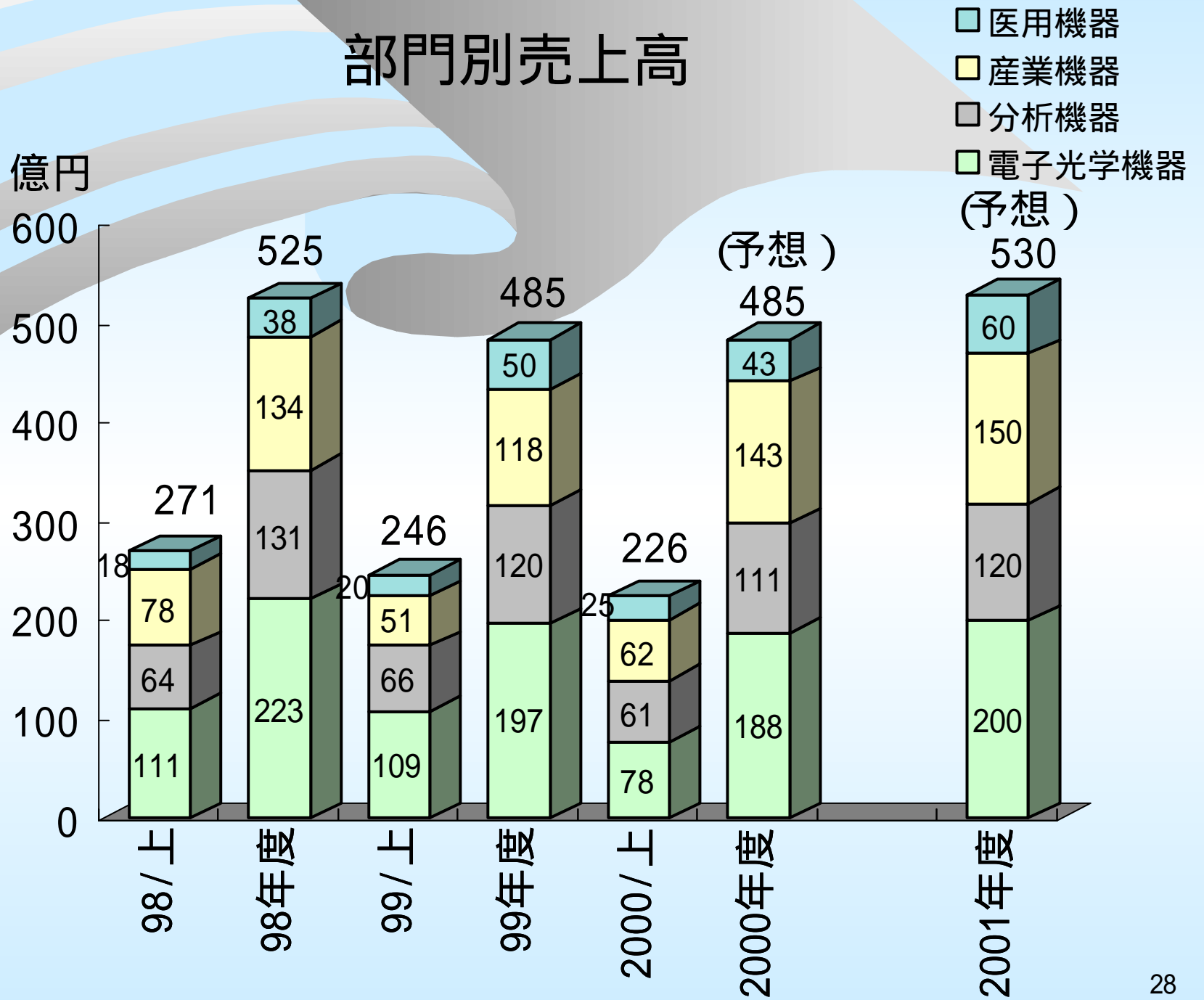
99年度

2000年度

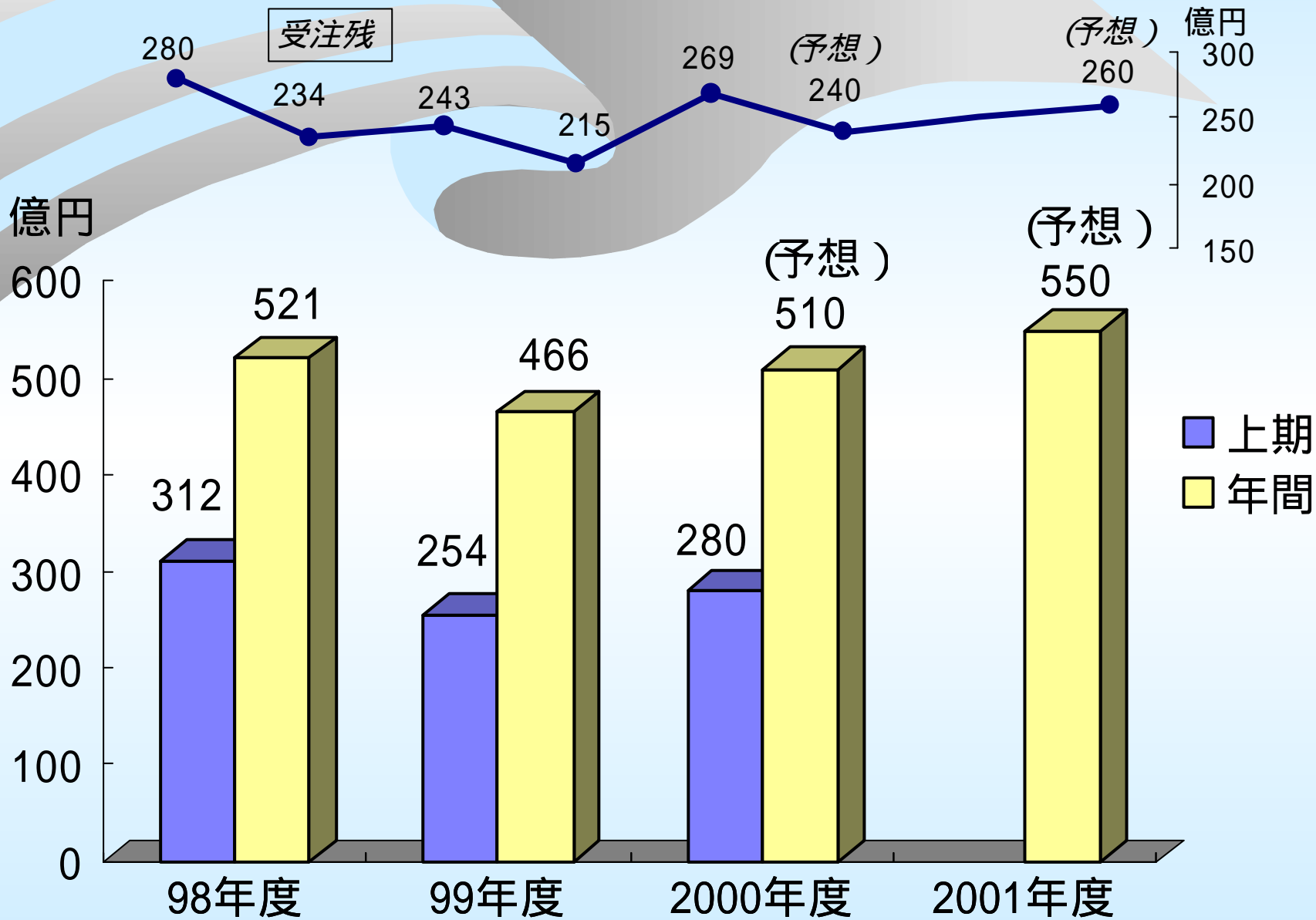
2001年度

■ 上期  
■ 年間

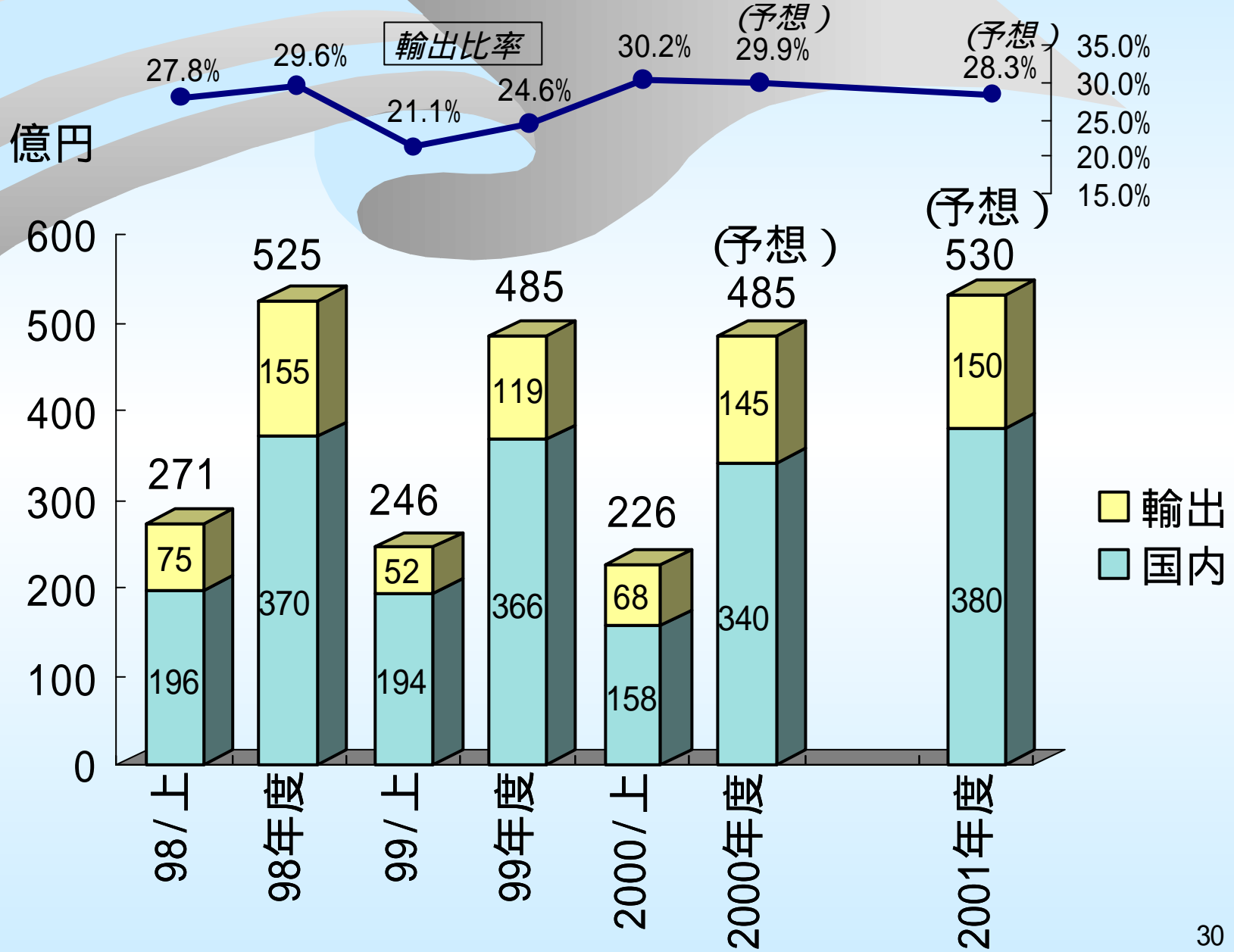
# 部門別売上高



# 受注高と受注残

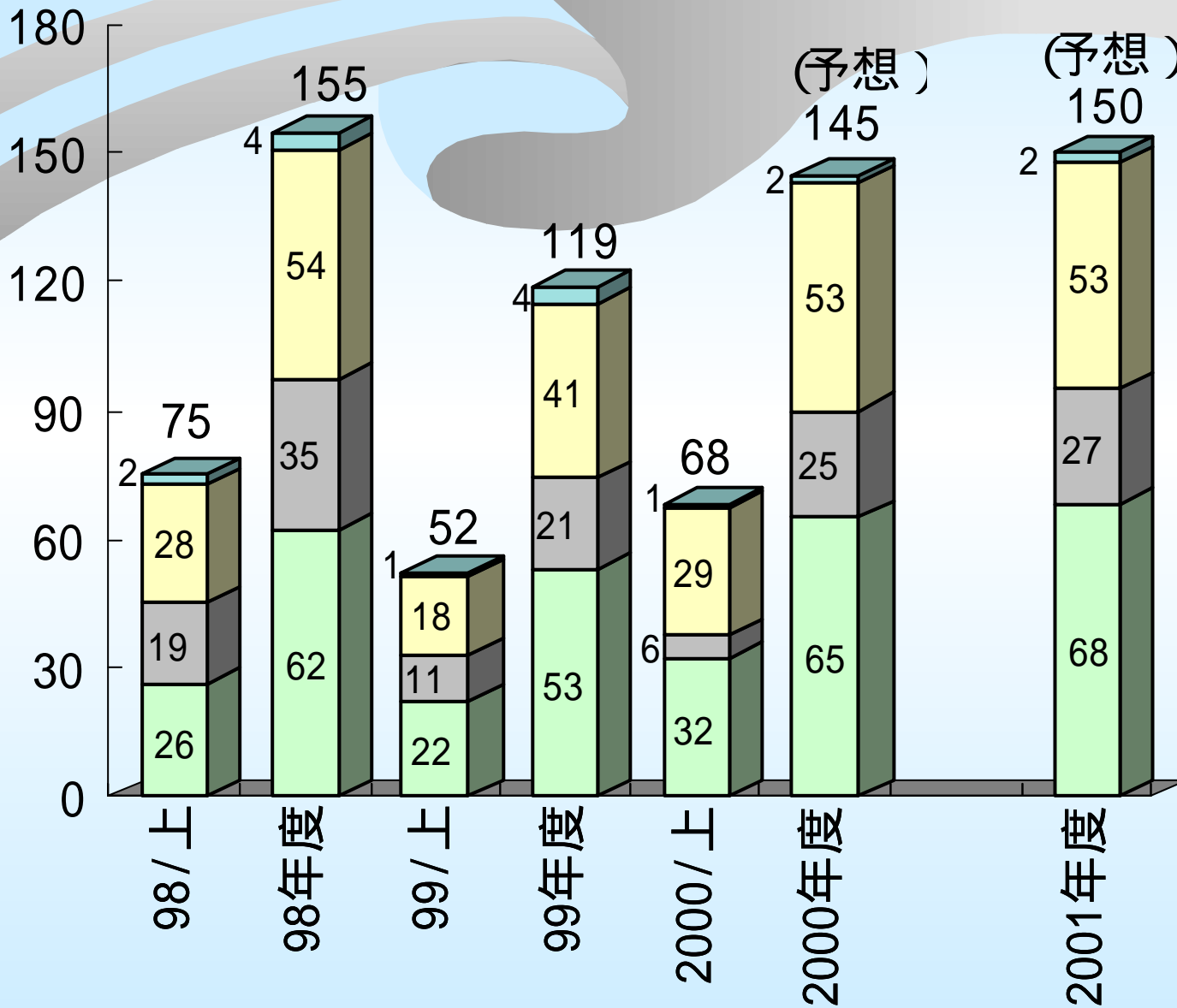


# 輸出額と輸出比率

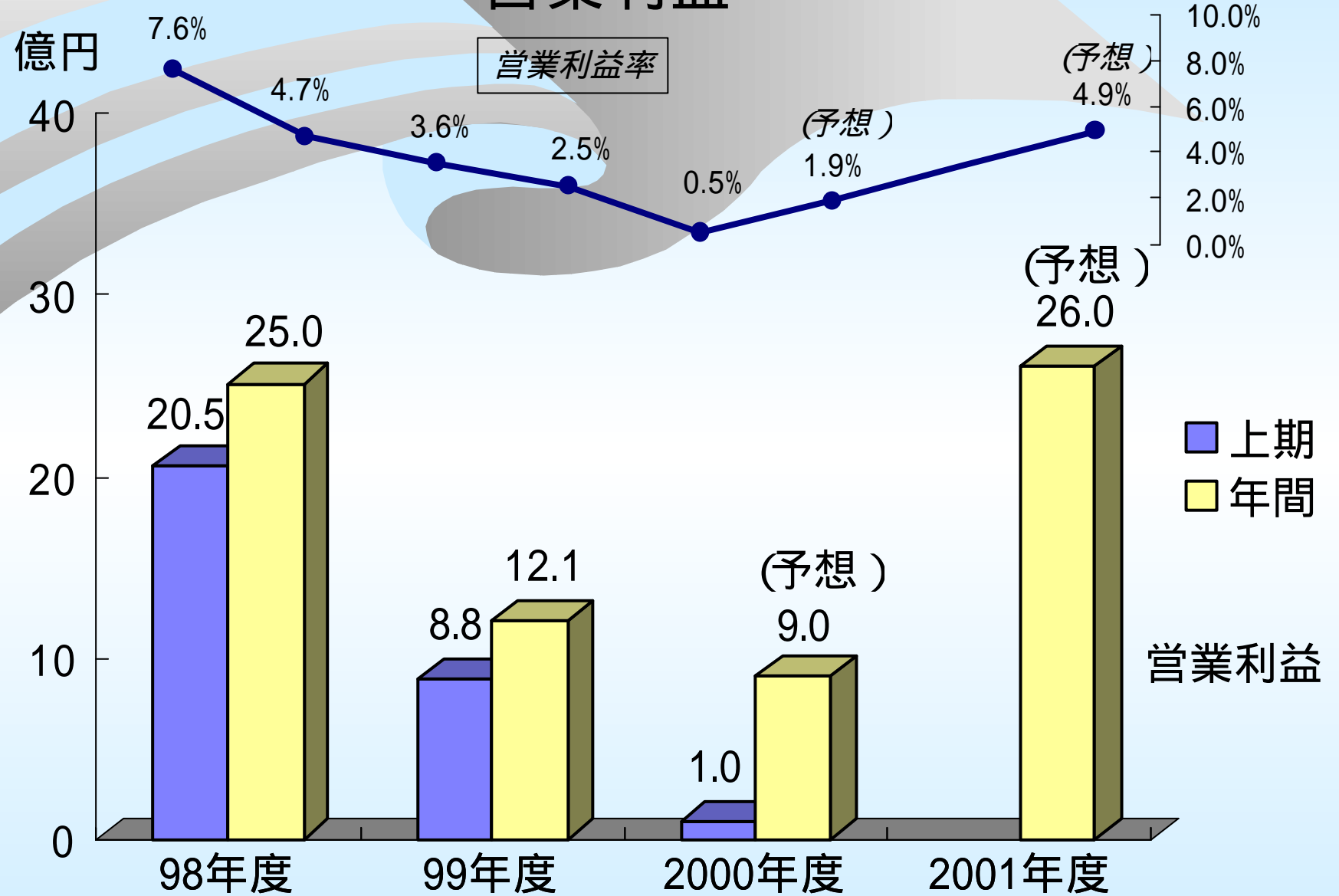


# 地域別輸出額

億円

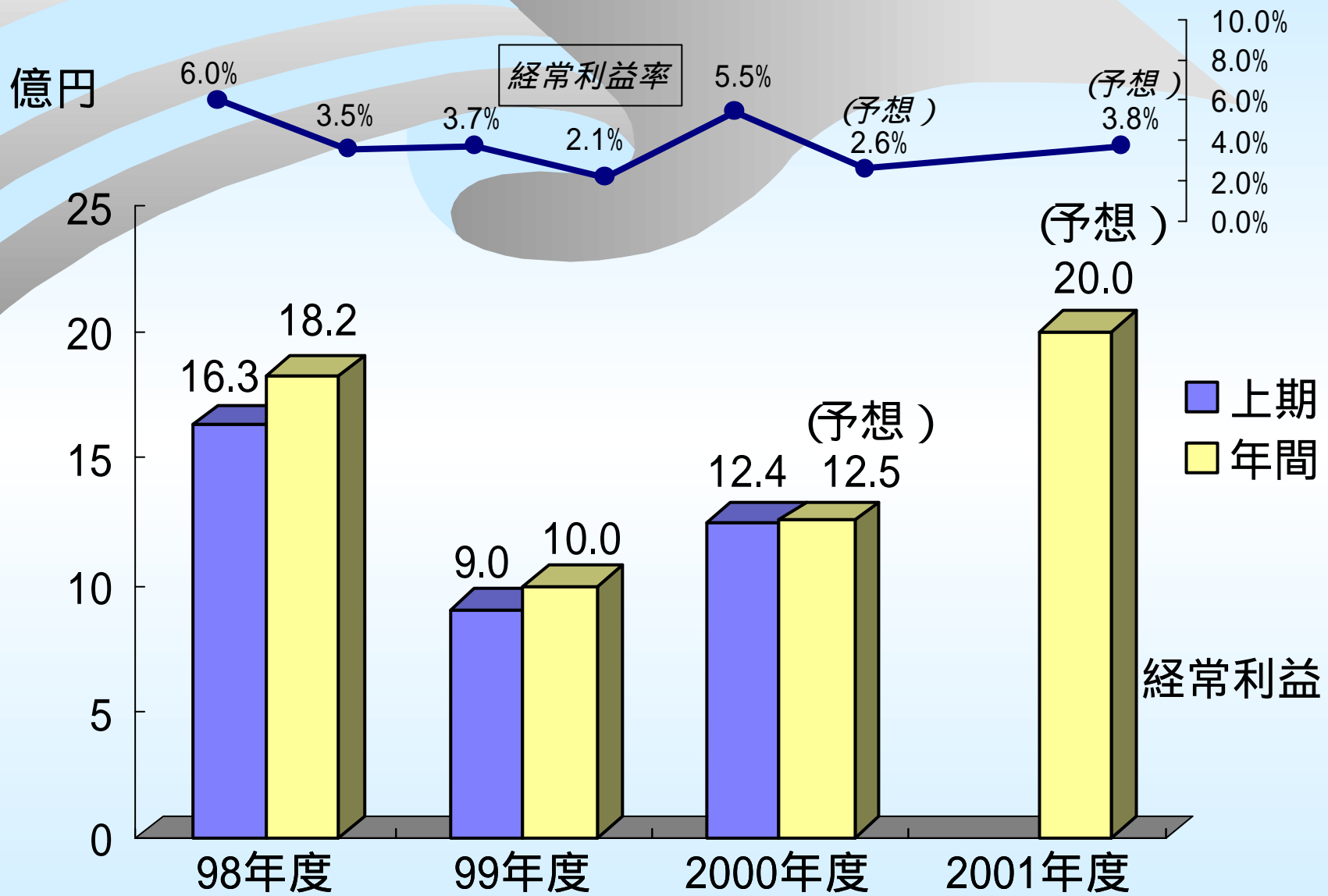


# 営業利益

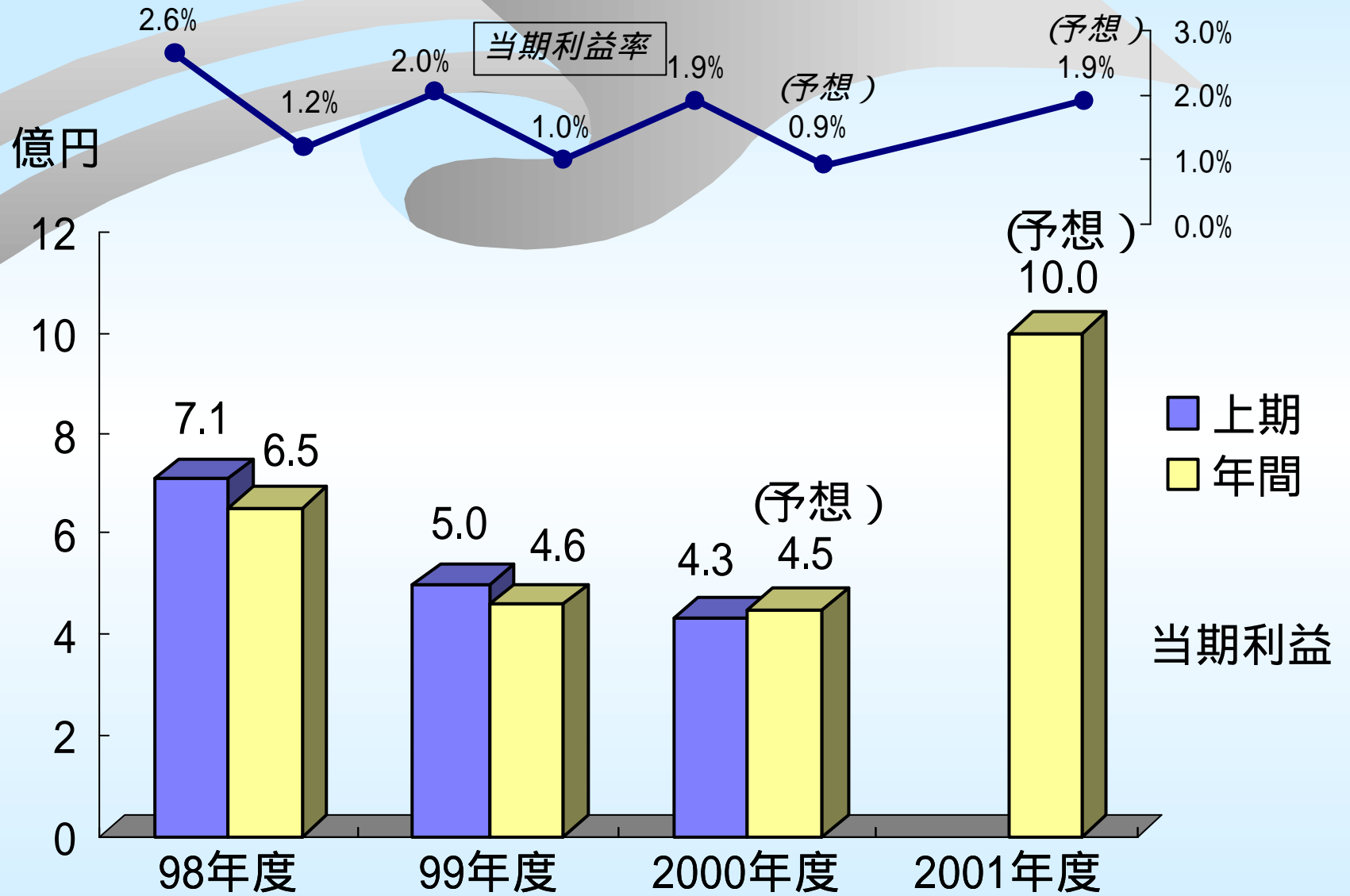




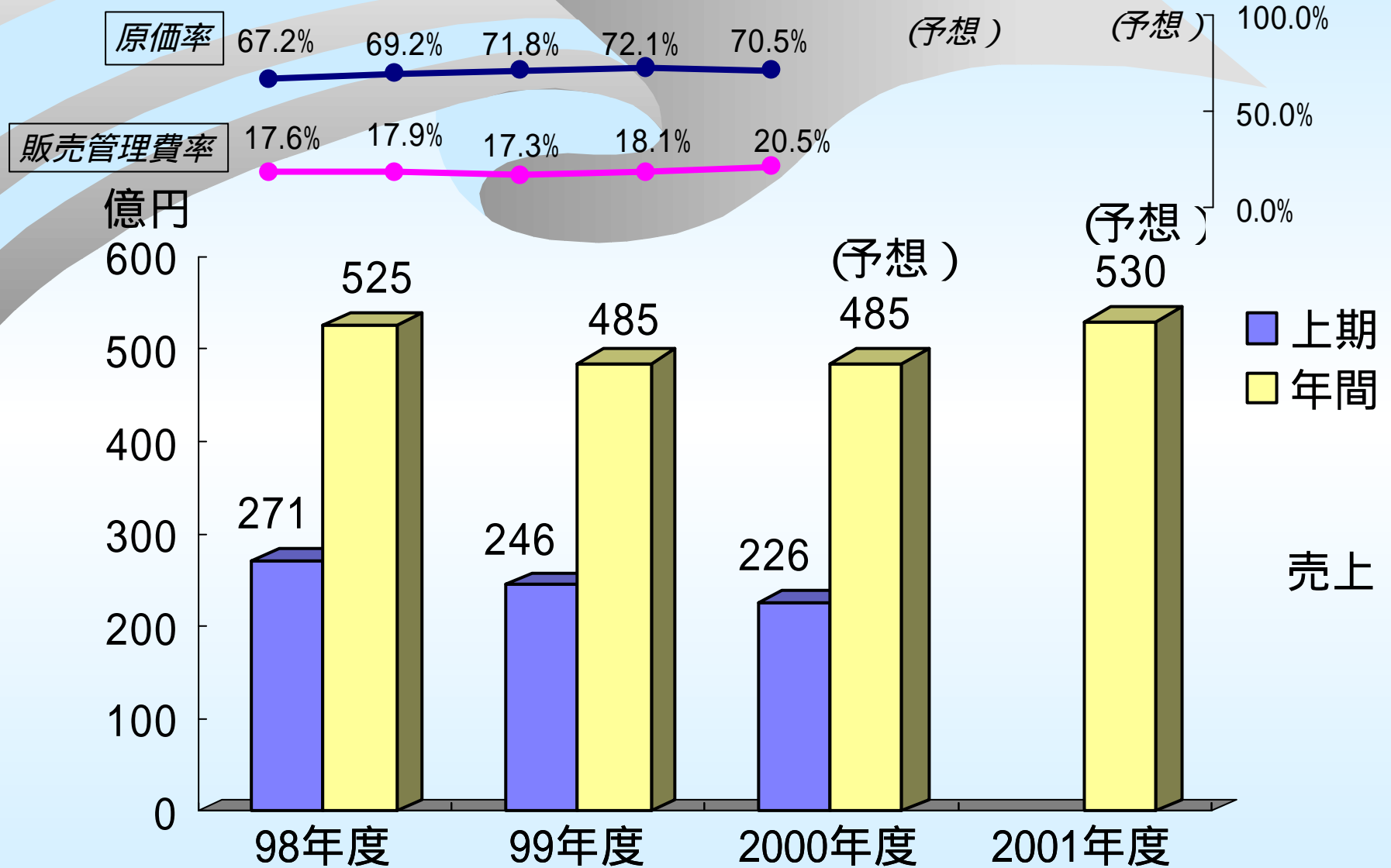
# 經常利益



# 当期利益

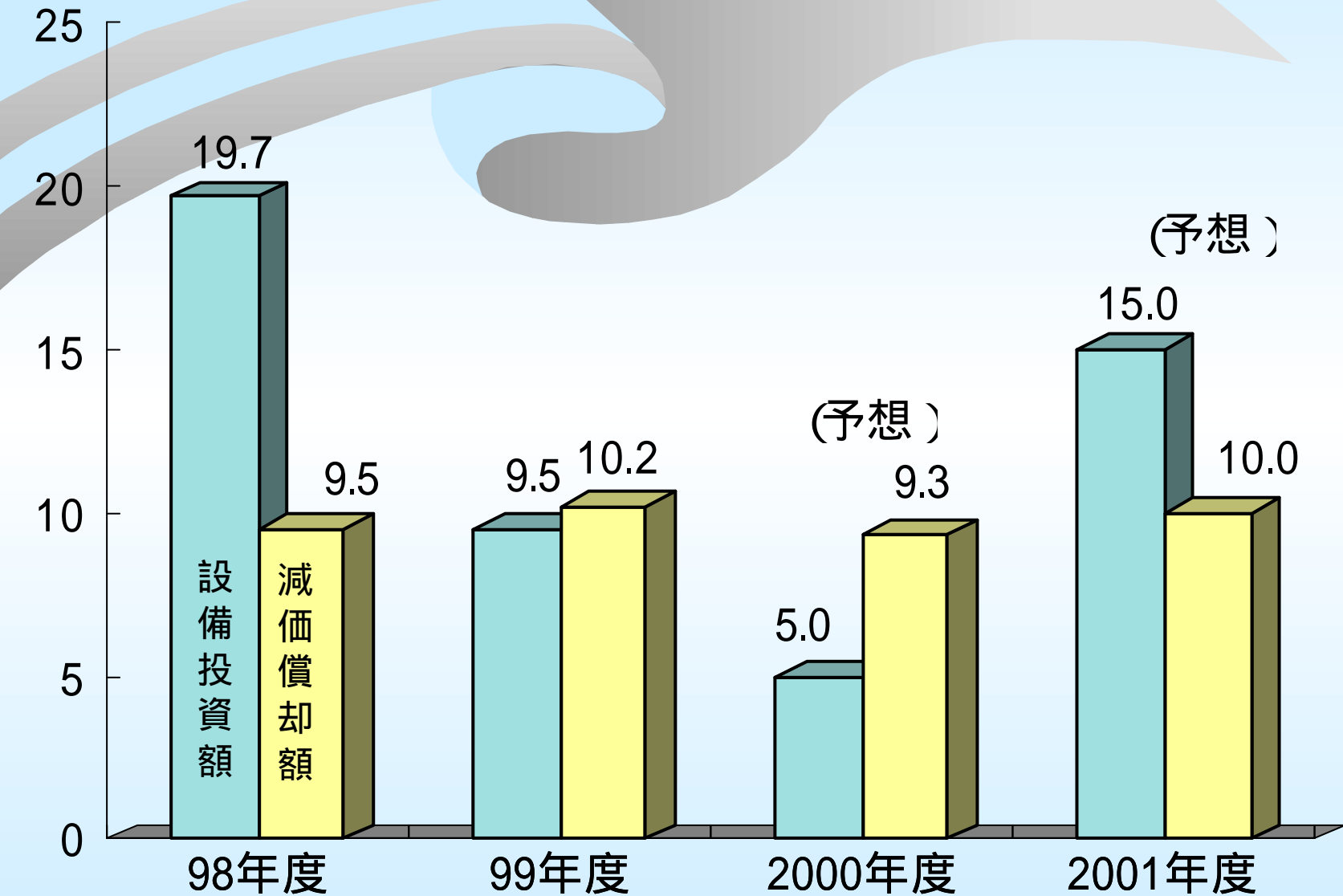


# 原価率と販管費率



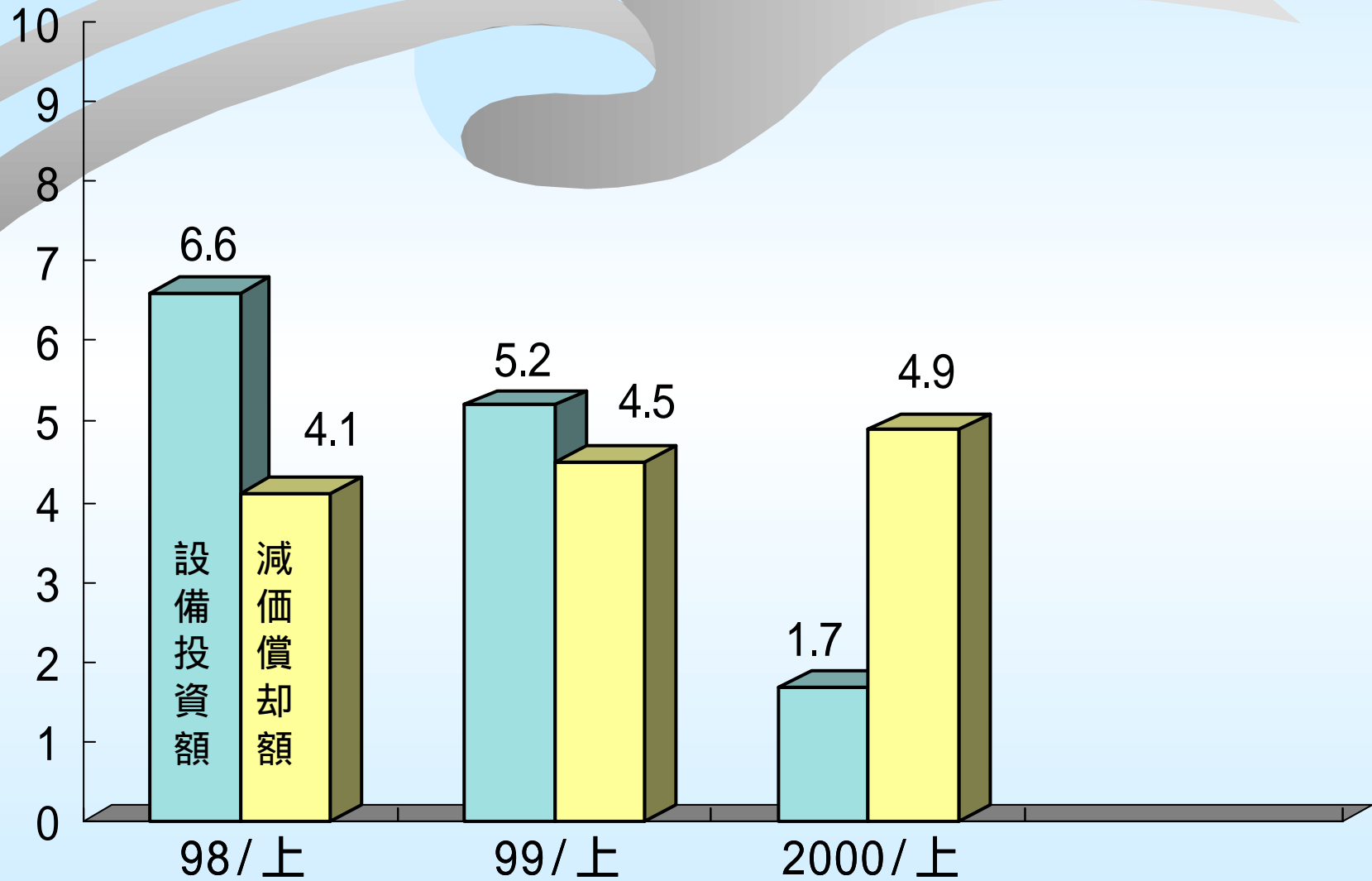
# 設備投資と減価償却費

億円

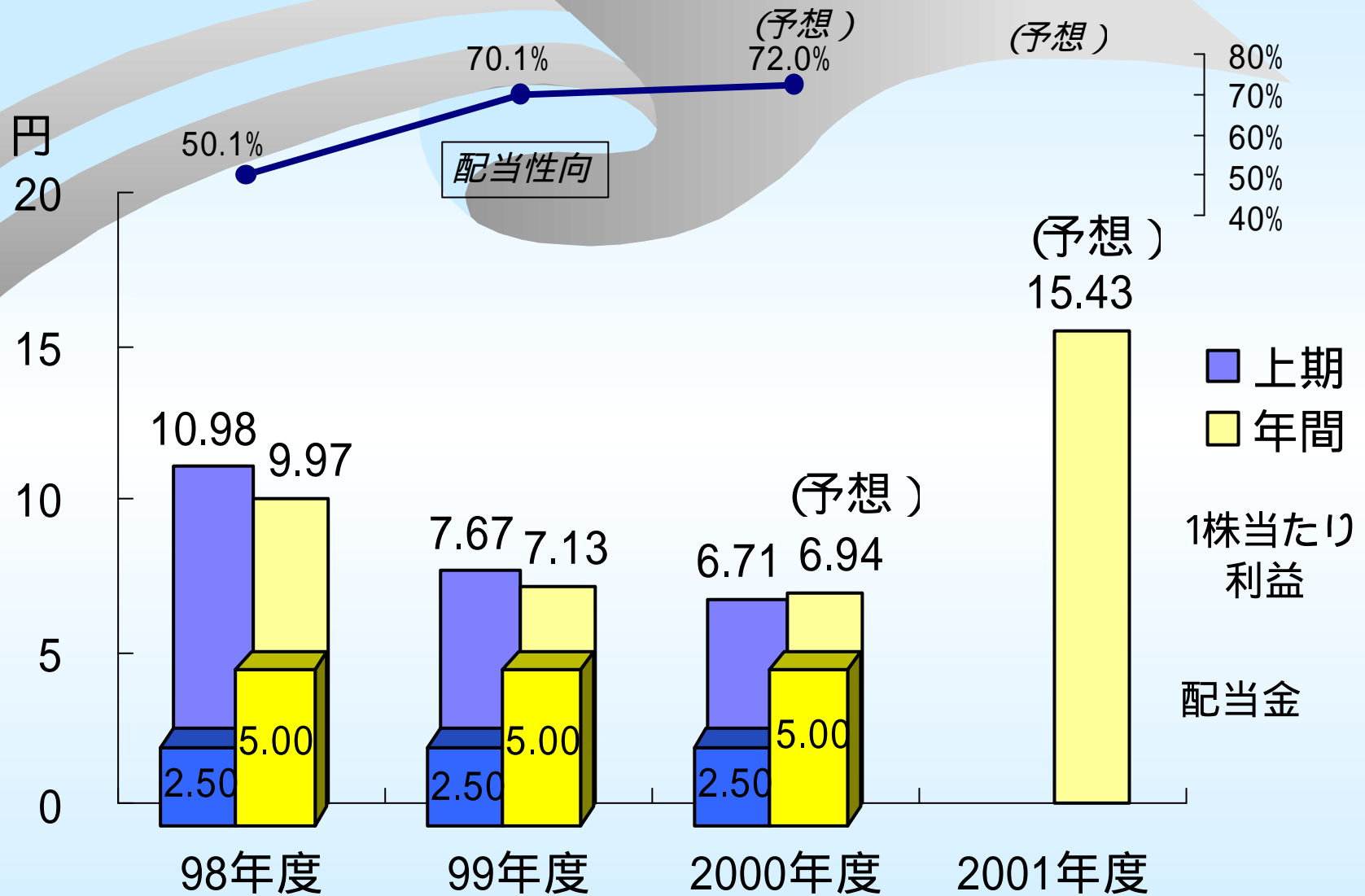


# 設備投資と減価償却費（上期）

億円



# 1株当たり利益と配当金

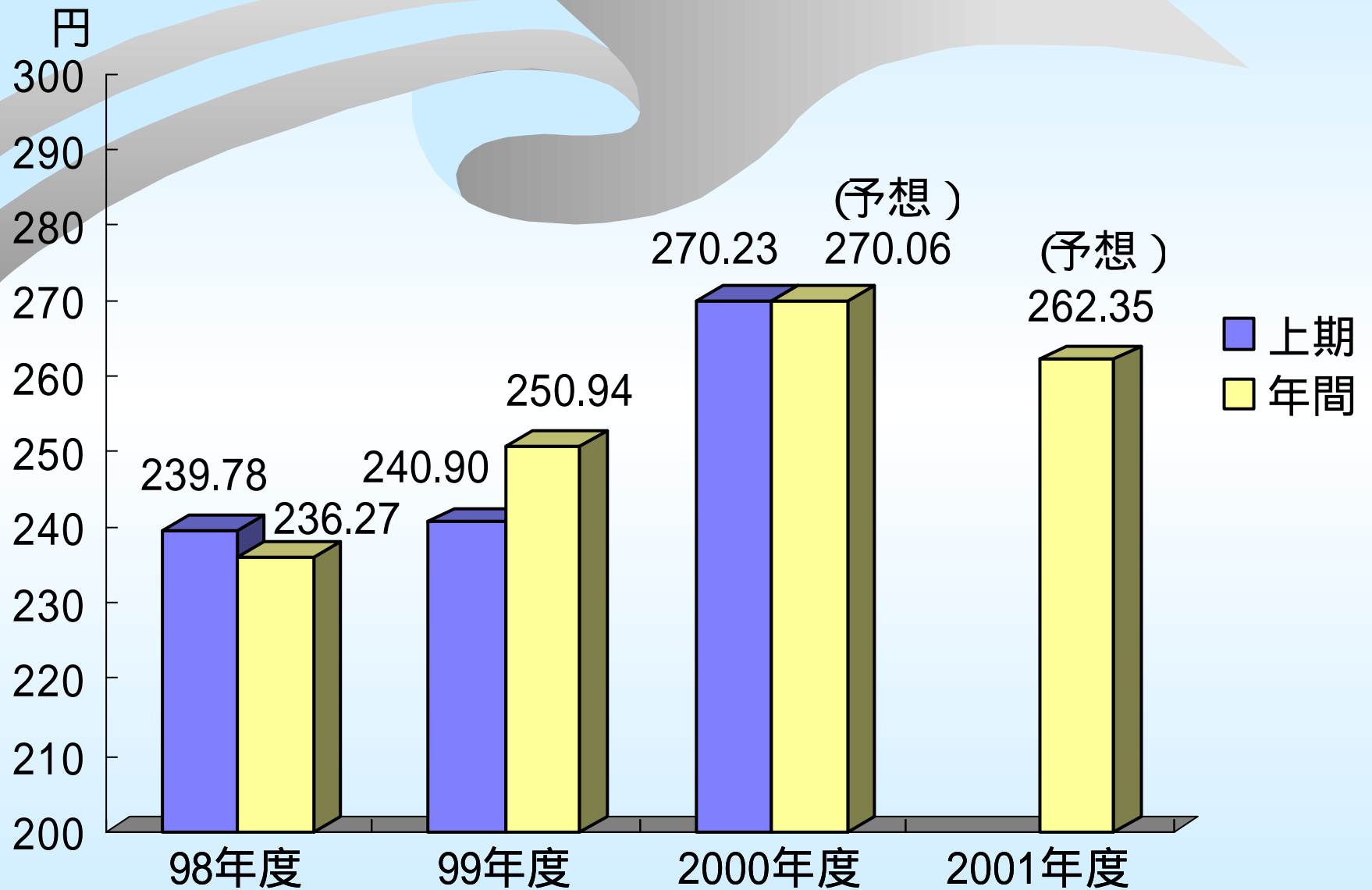


# 貸借対照表

単位 : 億円

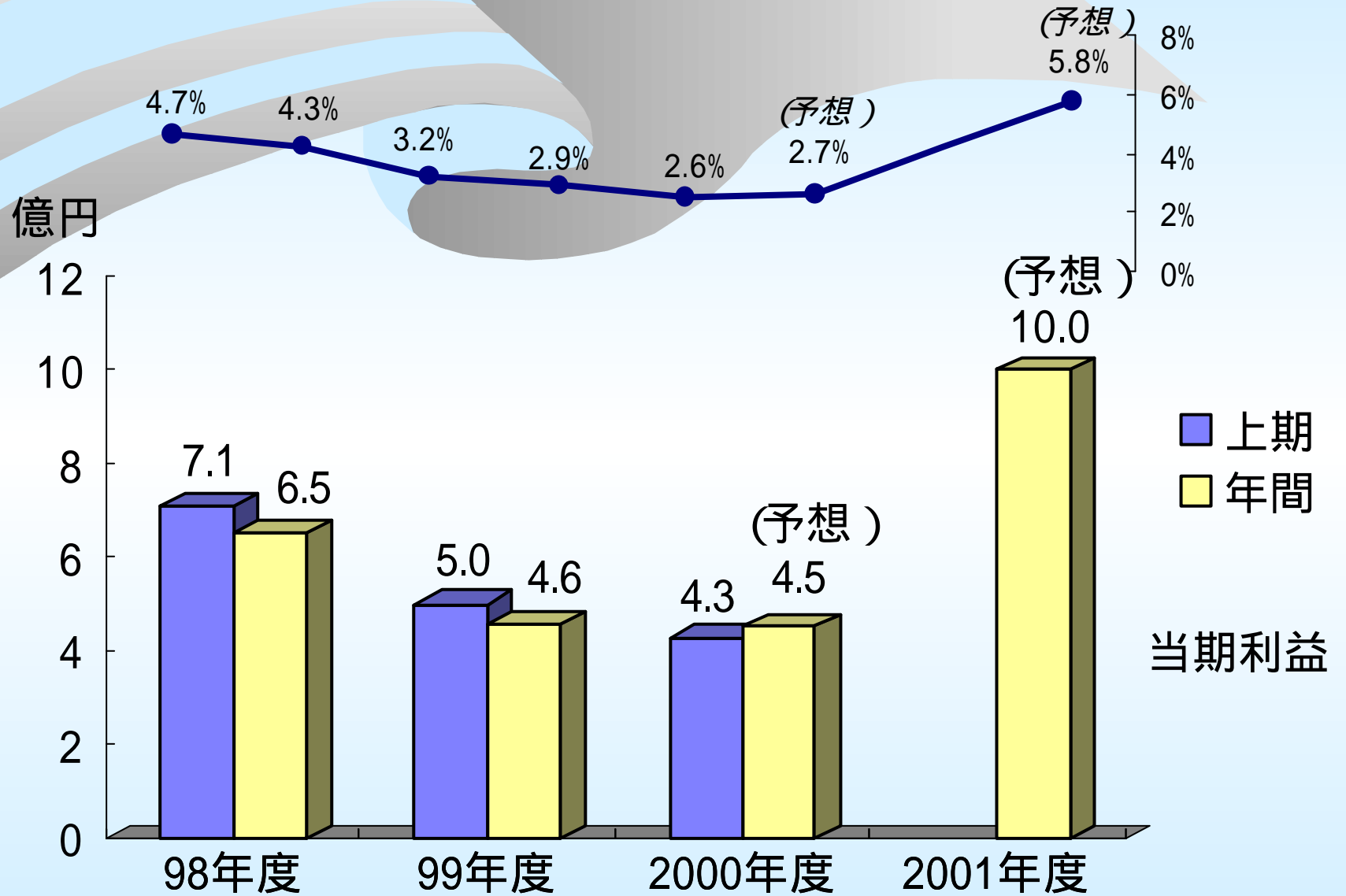
	99年3月	2000年3月	2000年9月	2001年3月	2002年3月
流動資産	355	360	327	356	339
内売掛債権	146	139	121	130	110
内棚卸資産	141	148	142	130	100
固定資産	172	185	201	192	207
総資産	527	546	528	548	546
流動負債	293	309	259	278	289
固定負債	81	74	93	95	87
株主資本	153	163	175	175	170
株主資本比率	29.0%	29.8%	33.2%	31.9%	31.1%

# 1株当たり株主資本

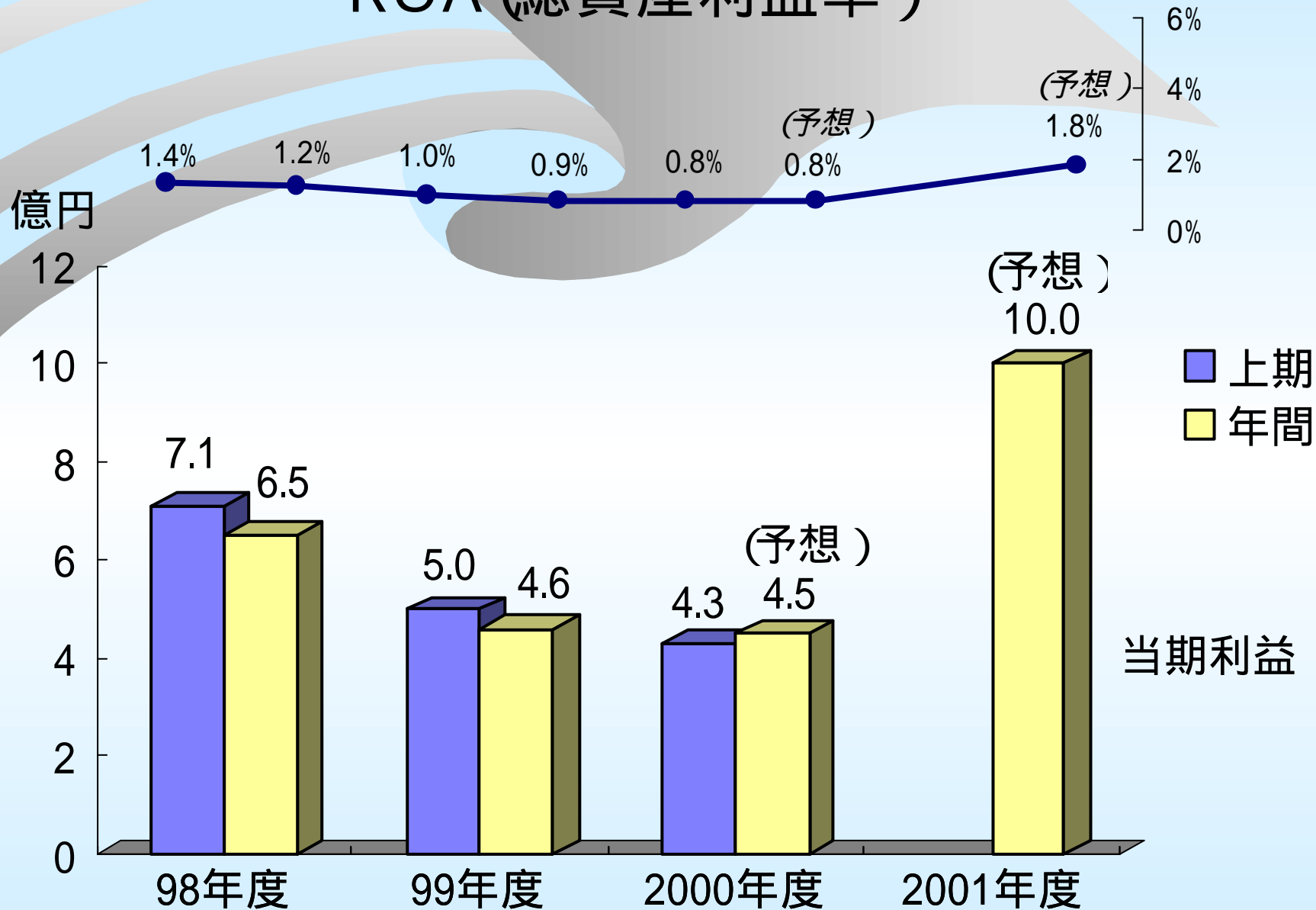




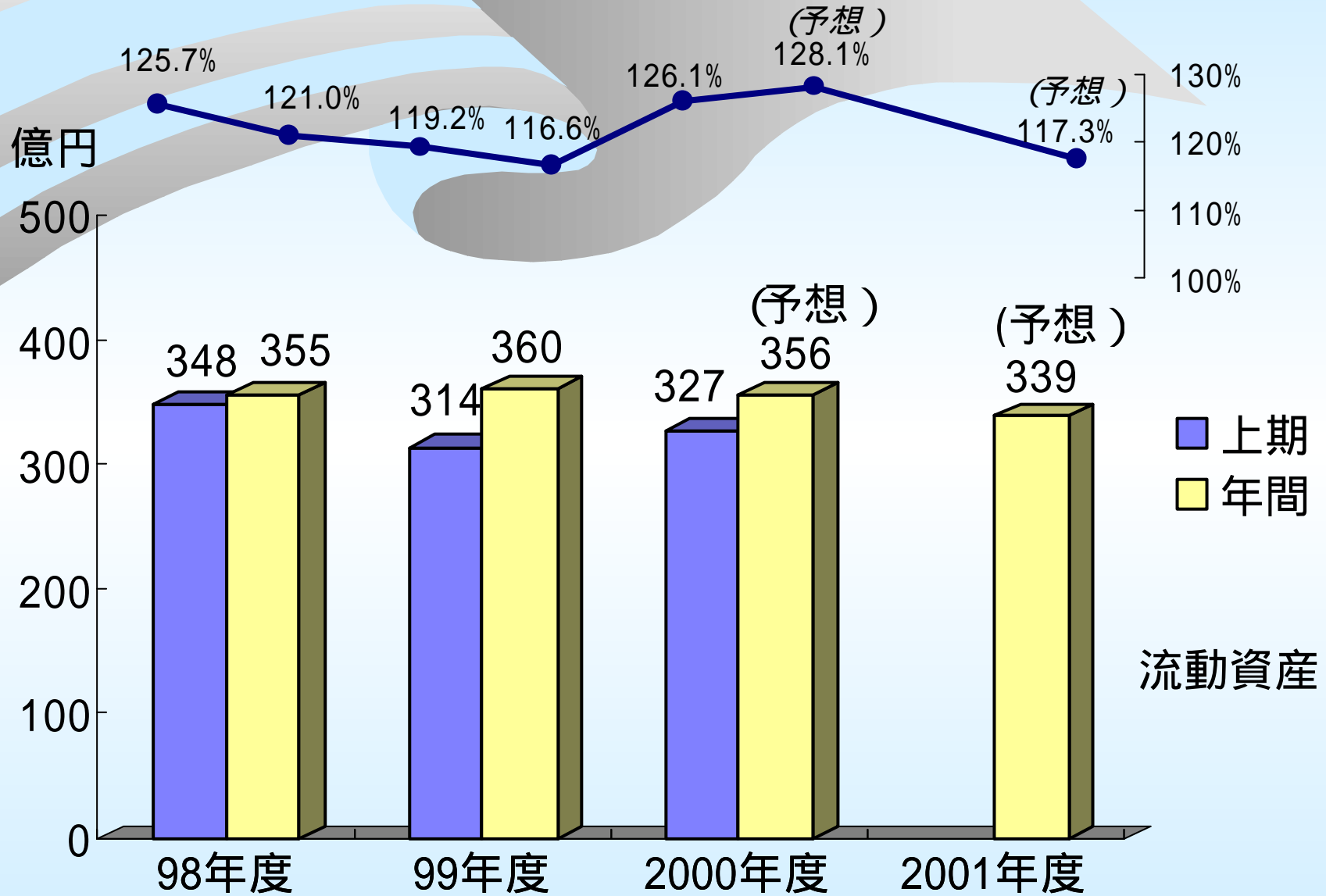
# ROE (株主資本利益率)



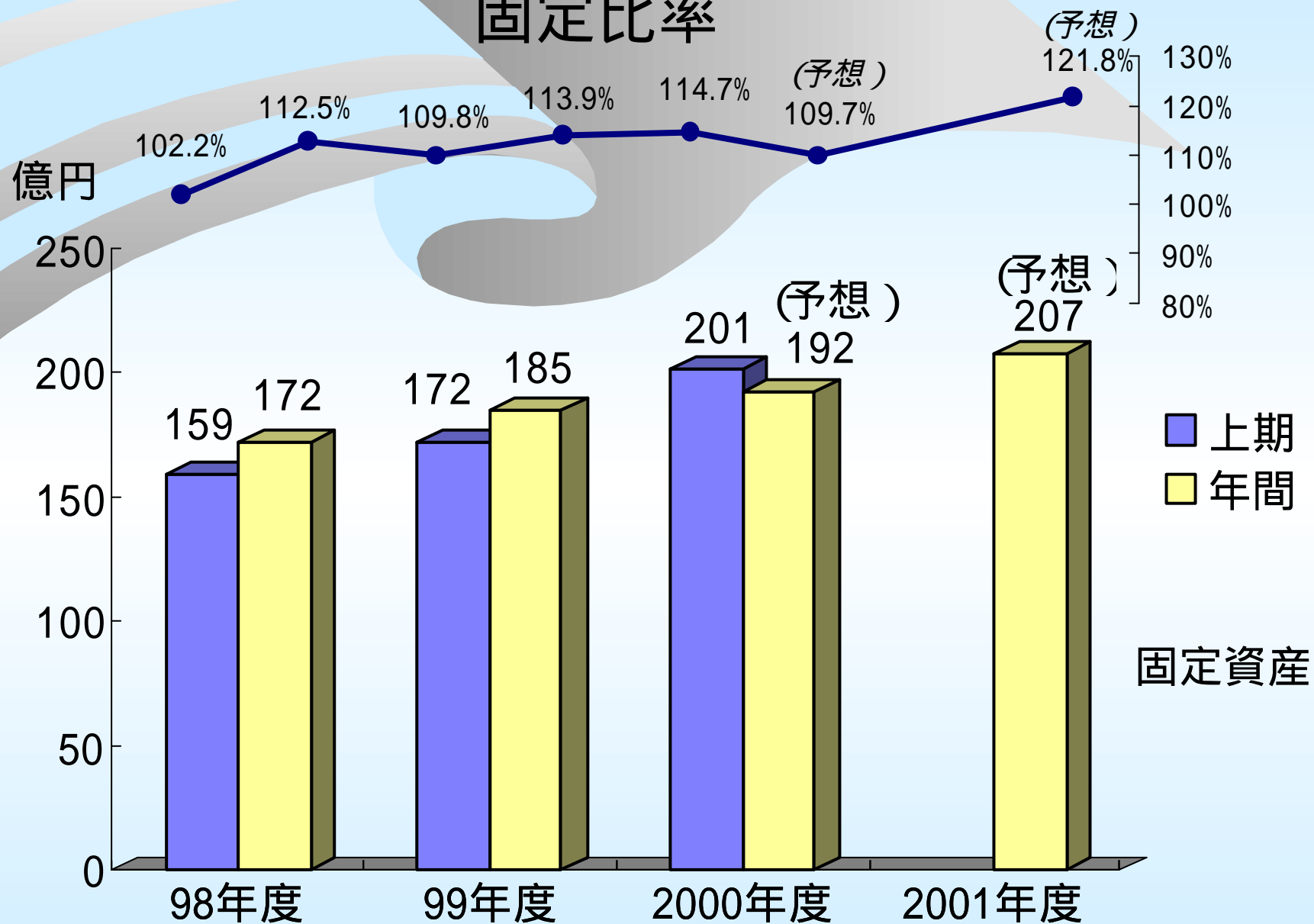
# ROA (総資産利益率)



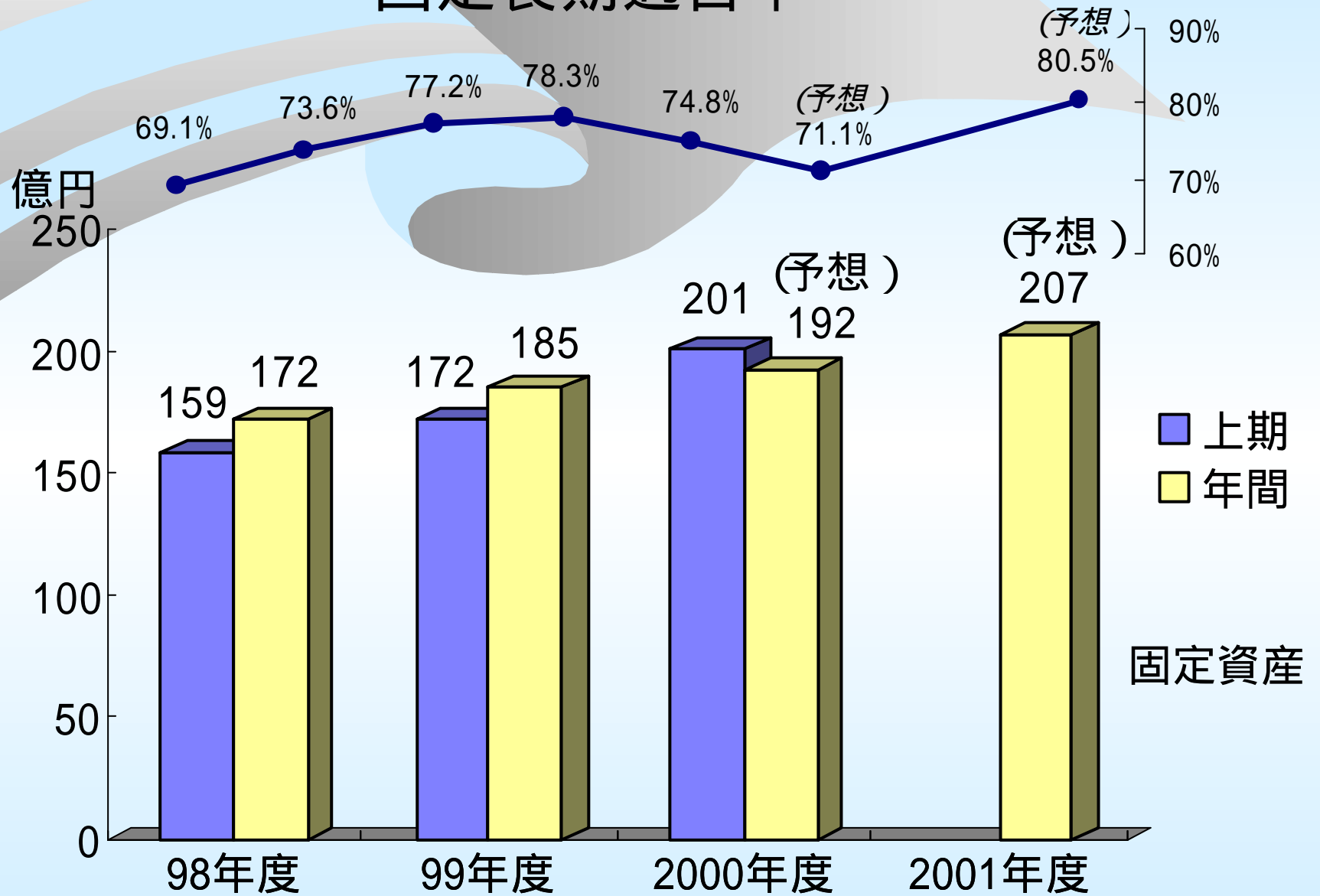
# 流動比率



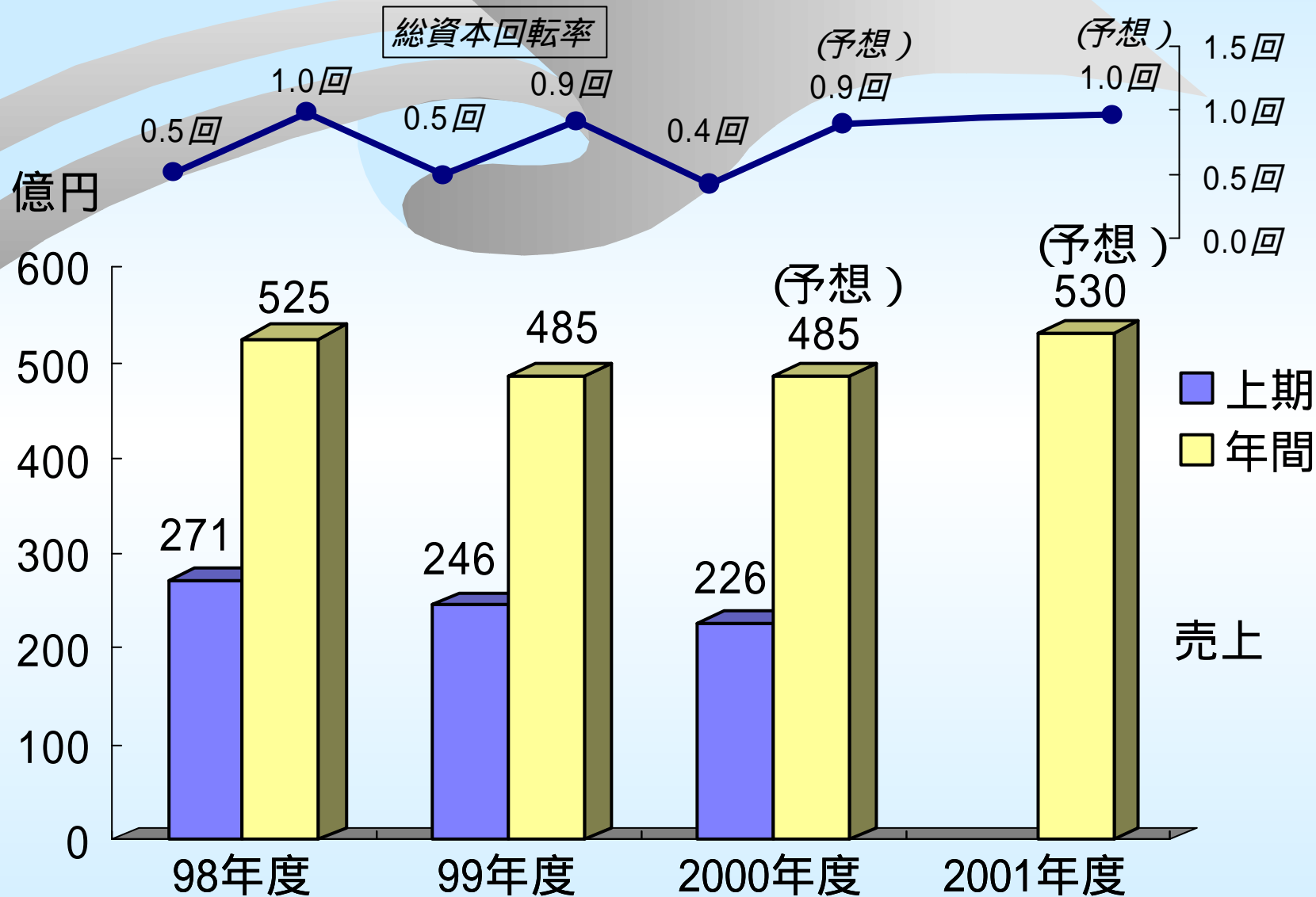
# 固定比率



# 固定長期適合率

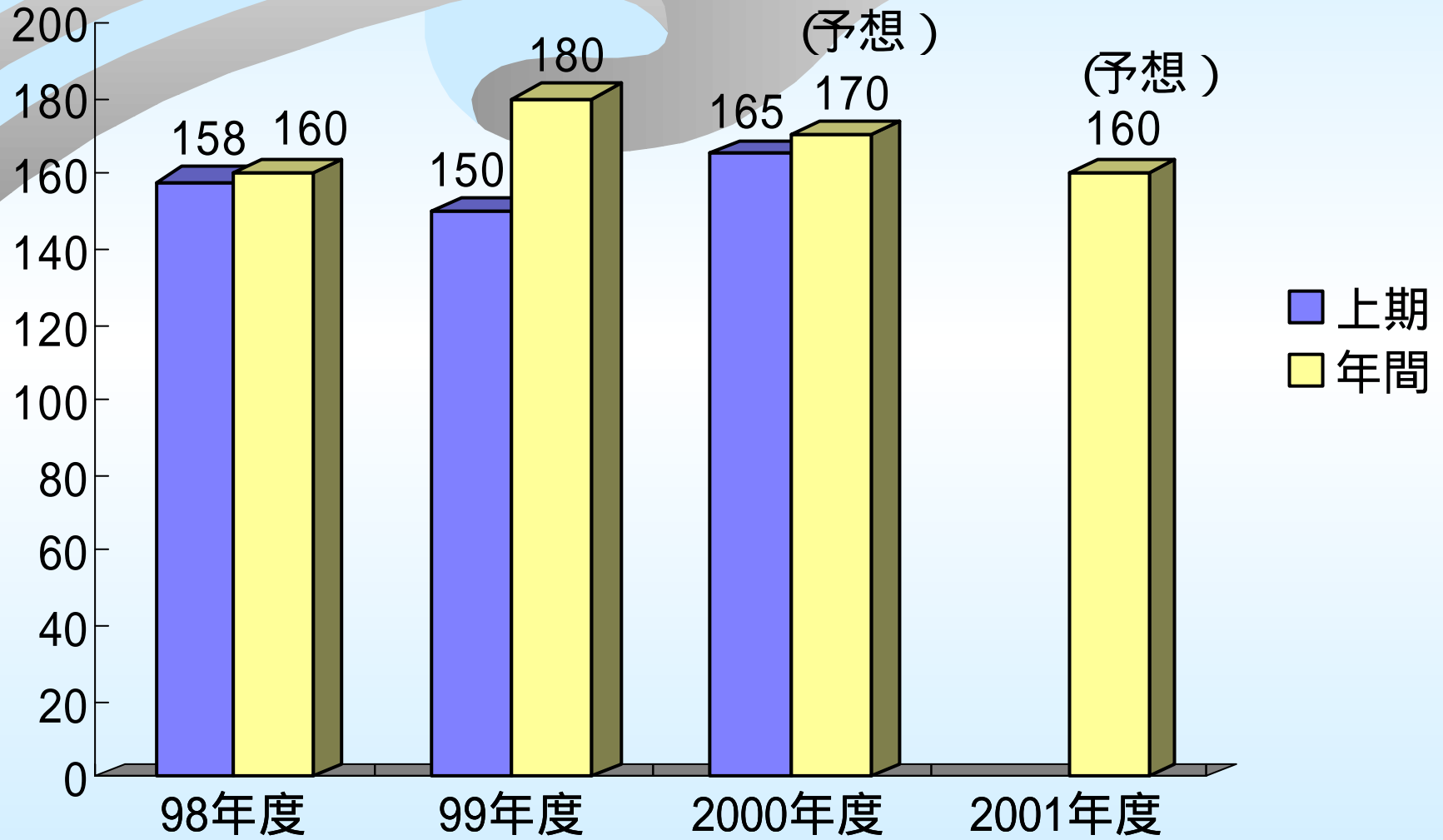


# 総資本回転率

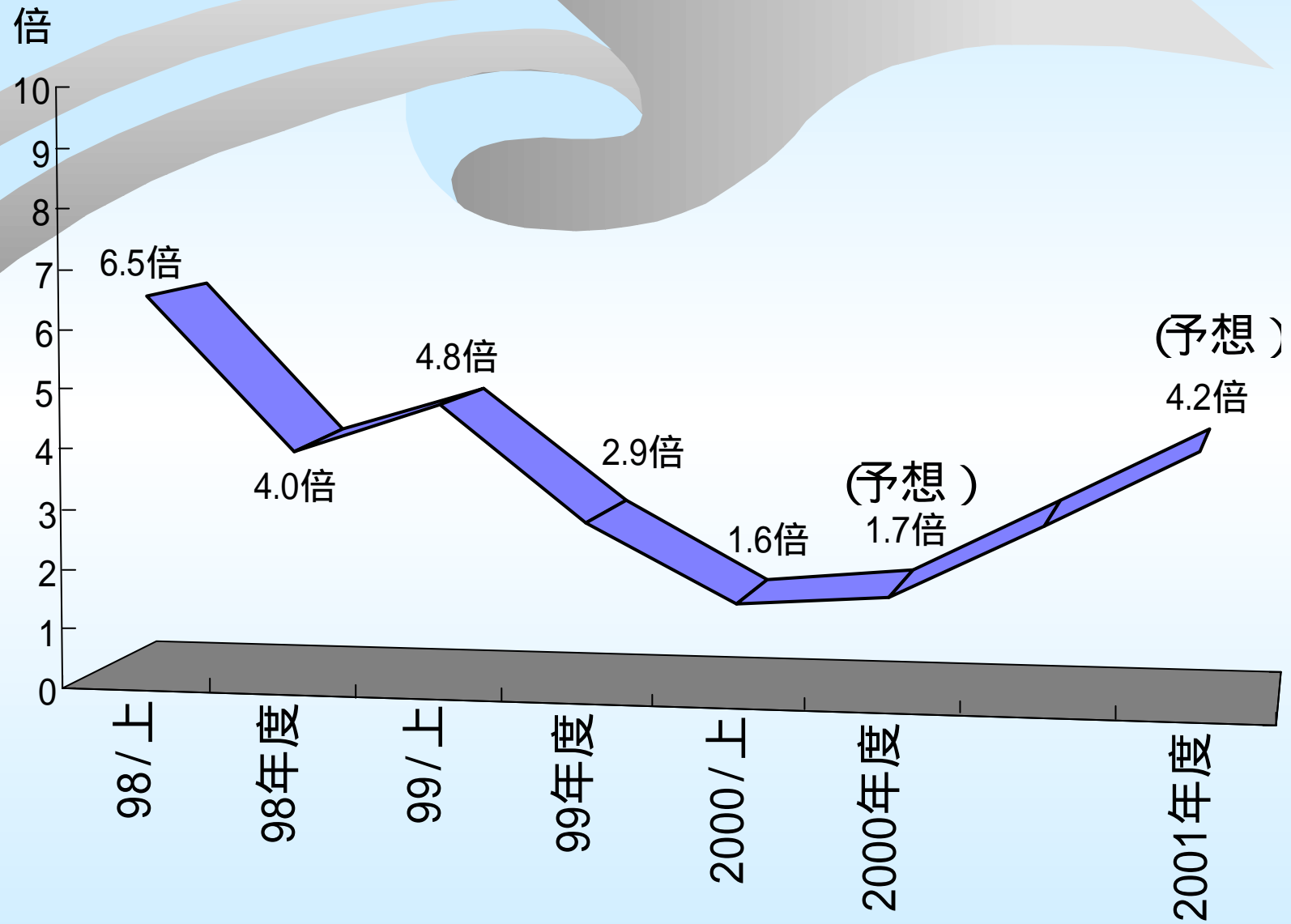


# 有利子負債

億円



# インタレスト・カバレッジ・レシオ

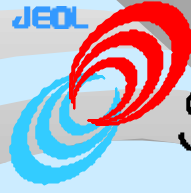




# 今後の経営戦略

取締役社長 江藤 輝一

JEOL



SPIRIT-1

# ***Bright Plan 1000***

代表取締役社長 江藤 輝一

## 名称・期間

**名称】 Bright Plan 1000**

**略称】 BP1000**

**期間】 2003 年度(平成15 年度)を最終年度**

21世紀最初の中期経営計画の位置付けとなり  
また、内容においてもグループとして大きな飛躍を  
目指す内容となるため、新たなネーミングとする。

# 事業目標(2003年度)

連結重視

【連結売上】 1,000 億円

【連結経常利益】 50 億円

# 基本経営戦略

グループ経営理念」の継承と21世紀における飛躍を目指した、JEOLグループ経営ビジョン「JEOL SPIRIT-1」を指針として、21世紀初頭にグループの過去最高利益をクリアーし、記念すべき創立55周年(西暦2004年度)を迎える為に、自他共に認める企業価値創出のための基盤整備と、市場中心、顧客中心のビジネス・モデル構築による事業規模の拡大と利益体質の改革をやり抜くため、以下8項目を基本経営戦略とする。

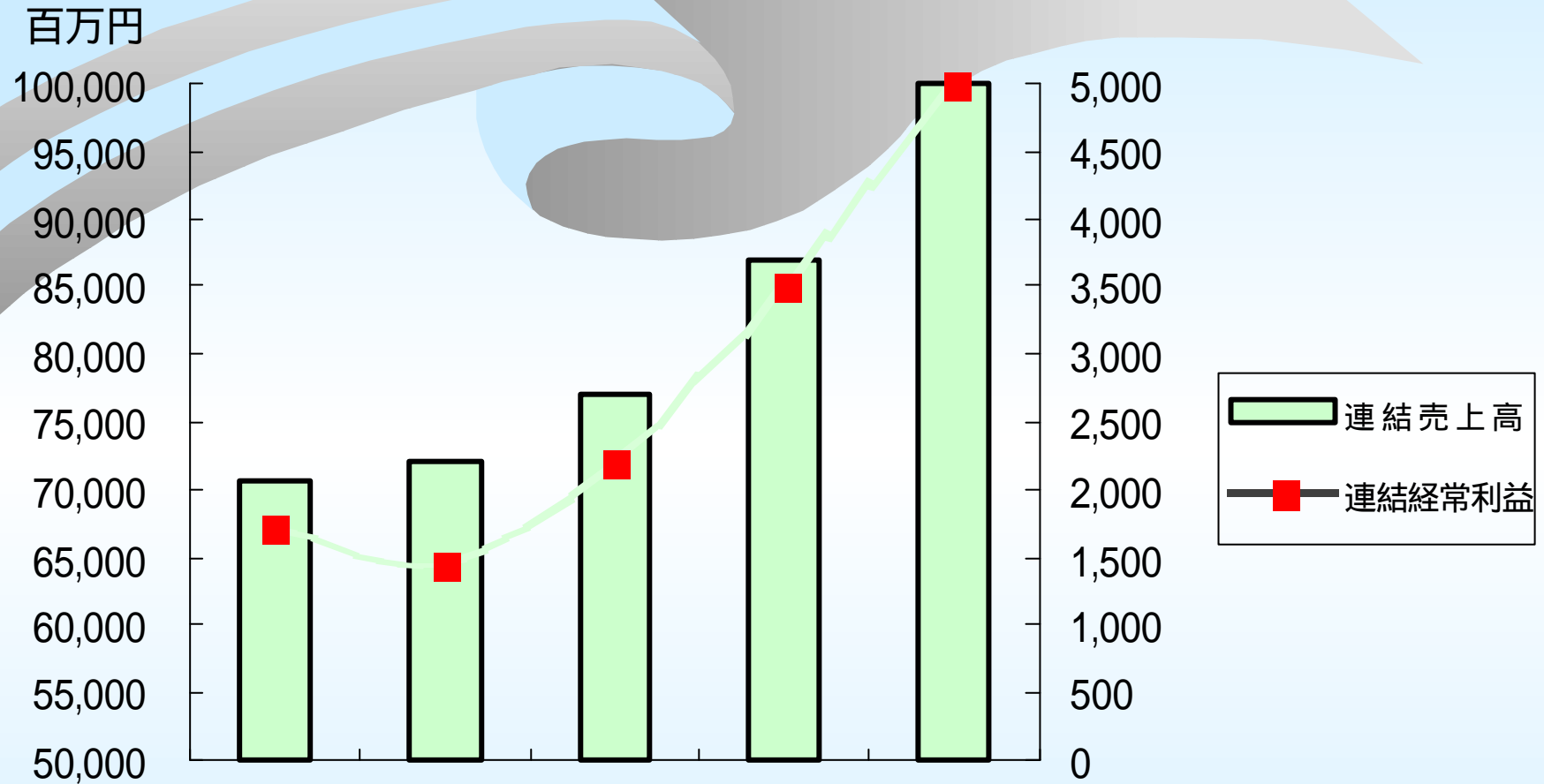
# 1000 億企業になるための8戦略

- (1)事業目標**
- (2)市場対応型事業展開の推進**
- (3)1000 億販売サービス体制の構築**
- (4)I-Core に向けた源流部門の改革**
- (5)1000 億生産体制の構築と改革の完遂**
- (6)ソリューション経営の推進**
- (7)グローバルネットワークの構築**
- (8)協業とアウトソーシングの推進**

# 利益計画

	99年度実績 (H11年度) 創立50年	2000年度計画 (H12年度) 創立51年	2001年度計画 (H13年度) 創立52年	2002年度計画 (H14年度) 創立53年	2003年度計画 (H15年度) 創立54年
<b>【連結指標】</b>					
<b>連結売上高</b> (連単倍率)	70,526 (1.45)	72,000 (1.48)	77,000 (1.45)	87,000 (1.40)	100,000 (1.43)
<b>連結経常利益</b> (連単倍率)	1,713 (1.71)	1,450 (1.16)	2,200 (1.10)	3,500 (1.17)	5,000 (1.25)
<b>連結当期利益</b> (連単倍率)	662 (1.43)	500 (1.11)	1,200 (1.20)	1,800 (1.20)	2,400 (1.20)
<b>株主資本</b>	18,214	17,800	20,700	22,800	25,300
<b>総資産額</b>	72,364	70,800	74,300	76,000	77,600
<b>株主資本比率</b>	25.2%	25.1%	27.9%	30.0%	32.6%
<b>株主資本利益率 (ROE)</b>	3.6%	2.8%	5.8%	7.9%	9.5%
<b>【本社単独指標】</b>					
<b>本社売上高</b>	48,522	48,500	53,000	62,000	70,000
<b>本社経常利益</b> (利益率)	1,003 2.1%	1,250 2.6%	2,000 3.8%	3,000 4.8%	4,000 5.7%
<b>本社当期利益</b> (利益率)	462 1.0%	450 0.9%	1,000 1.9%	1,500 2.4%	2,000 2.9%
<b>株主資本</b>	16,261	17,500	17,000	18,100	19,600
<b>総資産額</b>	54,554	54,800	54,600	55,400	57,100
<b>株主資本比率</b>	29.8%	31.9%	31.1%	32.7%	34.3%
<b>株主資本利益率 (ROE)</b>	2.8%	2.6%	5.9%	8.3%	10.2%

## 利益計画 (連結売上・経常利益)

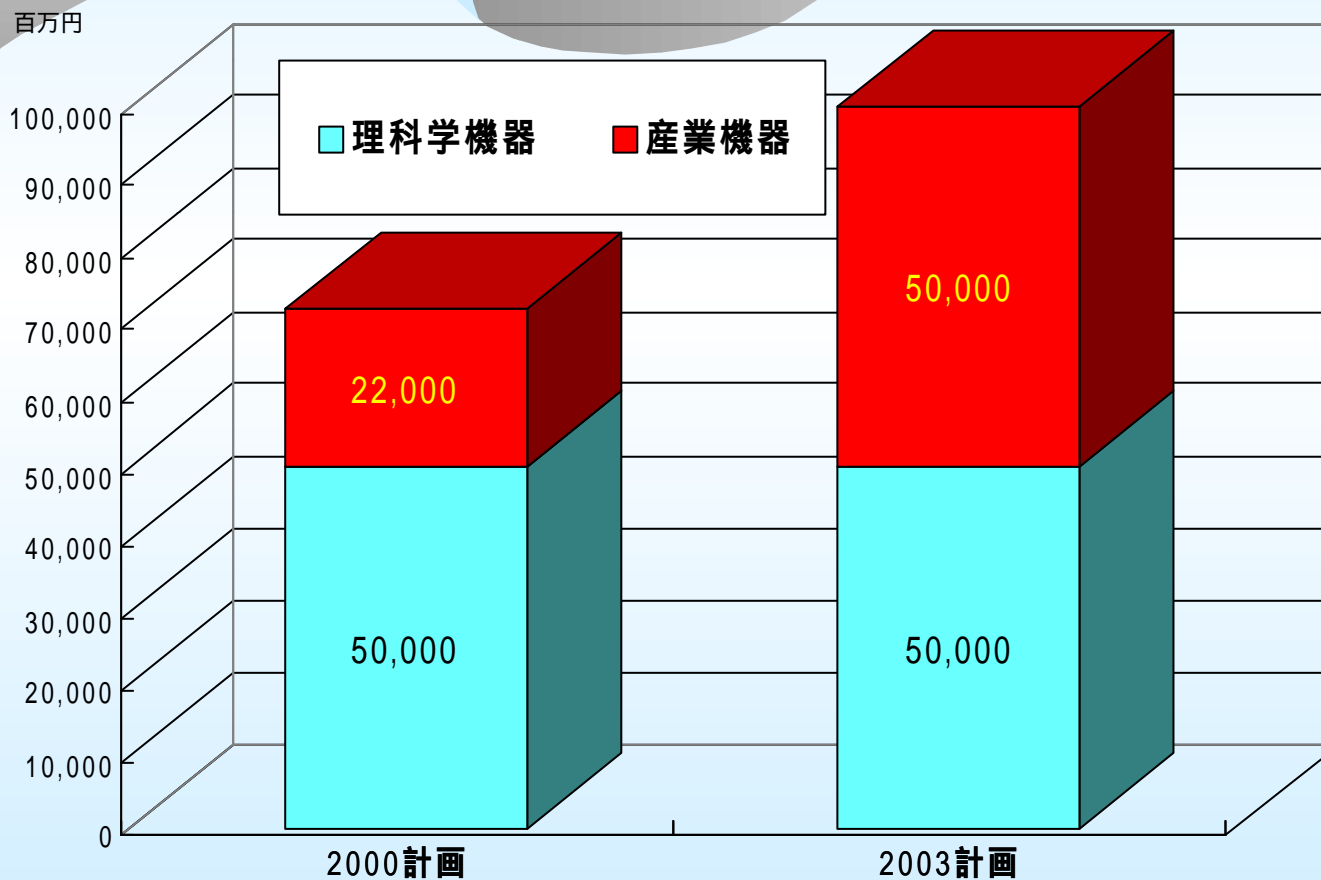




# ターゲットとすべき市場

(Twin Core)	(市場セグメント)
<i>S-Core</i>	科学研究市場
<i>I-Core</i>	半導体製造装置関連市場 産業機器関連市場
	医療関連市場 環境関連市場
	バイオ・ライフサイエンス関連市場

# 連結・セグメント別売上計画



# S-Core要素技術のI-Core化【半導体】

## JEOL要素技術

### S-Core】

電子ビーム  
イオンビーム

微少移動  
微細加工

自動化

真空技術

試料作製技術

有機分析

レーザー

薄膜コーティング  
高周波・プラズマ

：

ワールドワイドサービス

## JEOL I-Core商品群

電子ビーム描画装置 [フォトマスク・直描]  
<JBX-9000MV ,9300FS>

ウェハプロセス評価装置  
<JWS-7555S ,8755S>

コンタクトホール専用検査機<JPM-2000>

開発中]半導体用透過電子顕微鏡  
超微細加工評価装置  
<JFS-9855S ,9955S>

異物自動検査・分類システム  
<ADR/ADC>

ウェハパーティクルアナライザ  
<JAS-WPA500>

レーザー顕微鏡<JDLM-6600>

MRヘッド検査機<JDLM-5600>

フィールドエミッション走査電子顕微鏡  
<JSM-6700F ,6500F>

電子ビーム蒸着装置  
高密度イオンブレーティング装置  
<JEIP-900FA/1300FA>

：

## 市場ニーズ

デザインルールの前倒し

微細化  
多層化

ハイスループット

連続稼働

自動化

高機能(高性能)化

歩留まり向上

300mm

：

：

：

# S-Core要素技術のI-Core化 **【医用】**

## JEOL要素技術 【S-Core】

分光技術

アミノ酸分析技術

極微量質量測定

クロマト技術

分注技術

微量吸引技術

高速・自動化

フリーラジカル測定技術

⋮  
⋮  
⋮

## JEOL I-Core商品群

血液自動分析機(BioMajesty)

<Bayer 社へOEM供給>

先天性代謝異常検査機

<JLC-500>

検体自動搬送システム

<JLS-500T>

臨床検査情報システム

<CLALISシリーズ>

モジュラータイプ血液自動分析機

[分注機+免疫専用+血液自動分析機]

<OpenLA21>

糖尿病測定装置

<JCA-BM9030>

感染症測定装置

<JCA-BM9010>

酵素免疫ラジカル分析装置

<JES-EIRA1>

質量分析計(マス・スペクトロメーター)

<JMS-700D ,GCmate>

⋮

## 市場ニーズ

高齢化・少子化

環境・人にやさしい検査  
(血液・試薬の少量化)

国民医療費の抑制  
保険点数の削減  
病院・検査センターの効率化

連続稼働・終夜運転

自動化・省力化

生活習慣病予防

環境汚染(ダイオキシン)

⋮  
⋮